

第八十一回  
貴族院

## 石油專賣法案特別委員會議事速記錄第六號

村託議案(追加)  
爲替交易調整特別會計設置等爲替交易調  
整法案

昭和十八年一月十九日(金曜日)午前十時  
一分開會

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ只今  
ヨリ開會ヲ致シマス、御質疑ヲ繼續致シタ  
イト思ヒマス

○政府委員(山口喬君) 昨日管理營團ノ事  
業、仕事ニ付キマシテ御質問ガアリマシタ  
ガ、其ノ點ヲ御答ヘ致シタイト思ヒマス、  
十七年度ニ於キマス仕事デアリマスガ、  
金額カラ申シマスト約三億圓見當、貯藏關  
係或ヘ非鐵金屬關係、非鐵金屬關係デハ錫  
ダトカ、電線ダトカ、白金トカ、亞鉛、電  
氣銅サウ云フ物ガアリマス、其ノ他ノ方デ、  
マスガ、品物ノ種類トシマシテハ、鐵鋼關  
係デゴザイマス、色々ナ分類ガ出來テ居リ  
該當シテ居リマス部面デ使ッテ居リマス經費  
ガソレダケニナルノデアリマスガ、之ヲ接  
收スル時ノ接收ノ方法等モ、成ルベク營團  
ノ經費ノ節減ヲ考ヘマスルト共ニ、營團ニ  
來マシテカラノ仕事ノヤリ方ニ關シマシテ  
モ、色々改善ヲ加ヘマシテ、大體一千萬圓  
決定致シタ次第ゴザイマス、ソレカラ初  
年度ニ於キマシテヘ、サウ云フ關係ノ統制  
會、營團、調整機關ト云フモノノ大體六割  
見當ハ、先ヅ差當リ接收スルト云フ、少ク  
トモ六割見當ハ接收ヲシテ行キタイト思ッテ  
居リマス、サウシマスト費用ノ關係カラ  
キマシテ御質問デアリマシタ、是ガ資本金  
三億圓ノ假ニ全額拂込ノ場合、三分五厘國  
債ノ金利トシマシテ一千五十萬圓ト云フモ  
ノヲ睨ミマシタ譯デアリマシテ、其ノ大體

ノサウ云フ風ナ所ヲ押ヘマシタ根據ハ、現  
在豫想ジテ居リマスル營團ヲ作りマス場合  
ニ、ソゴニ吸收致シマス關係ノ貿易統制會、  
重要物資管理營團其ノ他輸出及輸入ノ調整  
機關 御手許ニ御配リ致シマシタヤウニ五  
十六デゴザイマスカアリマスノデアリマス  
ガ、其ノ中結局ハ、其ノ八割見當ハ調整機  
能ヲ營團ノ方ニ接收スル、斯ウ云フ見當デ  
アリマス、ソコデ其ノ全體ノ關係方面ノ最  
近ノ色々ナ經費ノ狀況ヲ見マスルト、約二  
千萬圓チヨット越シテ居ル、之ノ大體八割位  
ハ接收スル見當ヲ立テ居リマスノデ、サ  
ウ致シマスト、約一千六百萬圓位ノ、詰リ  
ガソレダケニナルノデアリマスガ、之ヲ接  
收スル時ノ接收ノ方法等モ、成ルベク營團  
ノ經費ノ節減ヲ考ヘマスルト共ニ、營團ニ  
來マシテカラノ仕事ノヤリ方ニ關シマシテ  
モ、色々改善ヲ加ヘマシテ、大體一千萬圓  
決定致シタ次第ゴザイマス、ソレカラ初  
年度ニ於キマシテヘ、サウ云フ關係ノ統制  
會、營團、調整機關ト云フモノノ大體六割  
見當ハ、先ヅ差當リ接收スルト云フ、少ク  
トモ六割見當ハ接收ヲシテ行キタイト思ッテ  
居リマス、サウシマスト費用ノ關係カラ  
キマシテ御質問デアリマシタ、是ガ資本金  
三億圓ノ假ニ全額拂込ノ場合、三分五厘國  
債ノ金利トシマシテ一千五十萬圓ト云フモ  
ノヲ睨ミマシタ譯デアリマシテ、其ノ大體

ラ八百萬見當デ一ツ賄ツテ行ケルヤウニ接  
收シ、又事業ノ運營ニ付テモ考慮スル、斯  
ウ云フ風ナコトニ考ヘマシテ、拂込ノ關係  
ヲ二億二千萬圓ニ致シマシタ次第デアリマス  
ガ、其ノ中結局ハ、其ノ八割見當ハ調整機  
能ヲ營團ノ方ニ接收スル、斯ウ云フ見當デ  
アリマス、ソコデ其ノ全體ノ關係方面ノ最  
近ノ色々ナ經費ノ狀況ヲ見マスルト、約二  
千萬圓チヨット越シテ居ル、之ノ大體八割位  
ハ接收スル見當ヲ立テ居リマスノデ、サ  
ウ致シマスト、約一千六百萬圓位ノ、詰リ  
ガソレダケニナルノデアリマスガ、之ヲ接  
收スル時ノ接收ノ方法等モ、成ルベク營團  
ノ經費ノ節減ヲ考ヘマスルト共ニ、營團ニ  
來マシテカラノ仕事ノヤリ方ニ關シマシテ  
モ、色々改善ヲ加ヘマシテ、大體一千萬圓  
決定致シタ次第ゴザイマス、ソレカラ初  
年度ニ於キマシテヘ、サウ云フ關係ノ統制  
會、營團、調整機關ト云フモノノ大體六割  
見當ハ、先ヅ差當リ接收スルト云フ、少ク  
トモ六割見當ハ接收ヲシテ行キタイト思ッテ  
居リマス、サウシマスト費用ノ關係カラ  
キマシテ御質問デアリマシタ、是ガ資本金  
三億圓ノ假ニ全額拂込ノ場合、三分五厘國  
債ノ金利トシマシテ一千五十萬圓ト云フモ  
ノヲ睨ミマシタ譯デアリマシテ、其ノ大體

調ガ附イテ居ル、サウシテ政府監督ノ下ニ  
物ガ整然トナツテ居ル筈デアルガ、ソレヲ御  
買上ニナル必要ガ何處ニアルグラウ、モウ政  
府監督ノ下ニジクト保留サレテ居レバ宜イ  
デヤナイカト云フ疑念ヲ持ツタノデス、サウ  
シタラ、イヤソレハ相當物ガアルノダト云  
ドノ位御使ヒニナリマシタノデスカ  
○出光佐三君 管理營團ノ、昨年六千何百  
萬圓カ貯藏費金、利ト云フヤウナモノノ豫算  
ガ組ンデアッタヤウデゴザイマスガ、ソレハ  
ドノ位御使ヒニナリマシタノデスカ  
○政府委員(山口喬君) 只今ノ御質問ハ管  
理營團ノ貯藏業務ノ關係ニ於キマシテ、貯  
藏致シマスコトニ依リマシテ負擔スル金利  
倉敷料ヲ政府ノ方ニ補償致シマス、ソレガ  
豫算デ立テアリマス、其ノ中實際ドレグ  
ケ使ツタカト云フコトデゴザイマスカ

調ガ附イテ居ル、サウシテ政府監督ノ下ニ  
物ガ整然トナツテ居ル筈デアルガ、ソレヲ御  
買上ニナル必要ガ何處ニアルグラウ、モウ政  
府監督ノ下ニジクト保留サレテ居レバ宜イ  
デヤナイカト云フ疑念ヲ持ツタノデス、サウ  
シタラ、イヤソレハ相當物ガアルノダト云  
ドノ位御使ヒニナリマシタノデスカ  
○出光佐三君 ハア



意ノ出ルコトニモナル、斯ウ云フ風ニ考へ  
マシタノデ、サウシマスト矢張リサウ云フ  
點カラ見マシテモ、資本金ヲ幾ラカ出シマ  
シテ、ソレノ一部分ノ構成ニ於テ關係業者  
ガ入ルト云フ方法ヲ執ルコトガ、極メテ適  
當ナ行キ方ヂヤナイカトスウ云フ風ニ思ヒ  
マスルノデ、資本金ヲ出スコトガ必要デア  
ル、先ヅ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○出光佐三君 是ハモウ當然シテ戴カナク

テハナラヌ問題ゴザイマスガ、資本金ヲ

通ジテ民間ト接觸ヲ保タウト云フコトデア

ルナラバ半分ヲ持タストカ、大部分ヲ持タ

スト云フコトニナラケレバ、三億ノ中五

千萬圓位民間ニ持タシテオヤリニナッテモ、

ソレハ目的ノ達成ニハドウカト思フノデス

ガ、私ノ質問ハ是デ終リマス

○白根竹介君 先程経費ノ内譯ニ付テ御説

明ガアリマシタガ、接收團體、吸收團體ガ

五六十ト言ヒマスト、第一ニ此ノ別途「大東

亞圈交易統制機構概見表」ノ中ニ内地ノ部デ

今勘定シテ見マスト云フト、輸出調整機關

ガ二十八、輸入調整機關ガ二十七デ、合計

五十五ニナルノデス、ソレカラ貿易統制會

ガ一ツ入シテ五十六、サウ云フ計算デアリマ

ス、デ其ノ中ノ八割ハ接收スル、ソレデ其

ノ経費ガ大體二千萬圓掛ル、デアルケレド

モ、今度交易營團デヤル場合ニハ千萬圓見

重要物資管理營團ノ本來ノ經費トシテ昨日

御話ニナリマシタ所ニ依ルト云フト、七十

萬圓ノ倍約百四十萬圓掛ル、サウスルト接

收團體ノ經費ガ千萬圓デ、其ノ外ニ百四十

萬圓、所謂重要物資管理營團的行為ノ爲ニ

是ダケ使フト云フト、チョット算盤ガ合ハナ

イヤウニ思ヒマス、ソレカラモウ一つハ此

ノ接收團體、吸收團體五十六箇ノ中、マア

八割接收スルト云フノデスガ、大體此處ニ

色々ナ名前ガ書イテアリマスガ、ドンナモ

ノヲ凡ソ接收サレルコトニナリマスカ、其

ノ邊ヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山口齋君) 最初ノ點ハ統制會

ノコトデアリマスガ、此ノ表デ申シマスト、

要物資管理營團ノ輸出輸入調整機關モ入ッ

テ居リマス、現在此ノ關係ノ經費ガ總計

致シマシテ一千萬圓チヨット超シテ居リマ

スガ、ソレヲ一千萬圓程度ニ壓縮シテ營團

トシテハヤッテ行ク、ソコデ此ノ關係ノ中デ

ドウ云フモノヲ接收シテ行クカト云フ問題

致シマシテ、サウシテ之ヲ現地ヘ出シ

トシテハヤッテ置クト云フコトハ、色々ナ微妙ナ關係

ガアリマスルノデ、色々ナ情勢ヲ睨ミ合セ

テ案ハ練シテ居ルノデアリマスガ、申上ゲル

コトハ勘辨シテ戴キタイト思ヒマスガ、大

残シテ置クト云フコトハ、色々ナ微妙ナ關係

ガアリマスルノデ、色々ナ情勢ヲ睨ミ合セ

テ案ハ練シテ居ルノデアリマスガ、申上ゲル

コトハ勘辨シテ戴キタイト思ヒマスガ、大

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

下部ニ十人ナラ十人ノ輸出業者が從屬シテ

ノ、例ヘバ現在或品物ノ調整機關ガアリマ

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

各業者トノ間ニ於ケル價格ノ調整モヤッテ行

ク、斯ウ云フ風ナ方式ヲ現在ヤッテ居ル譯デ

アリマス、ソコデサウ云フ數量統制、價格統

調整機關ガ致スノデアリマス、ソレニ依ッテ

各業者トノ間ニ於ケル價格ノ調整モヤッテ行

ク、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

レゾレノ物資ノ事情、指定地域ノ情勢、價格

等ヲ睨ミ合セマシテ、適宜適量ニ適品ヲ輸

出スル、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

所謂營團ノ行ヒマス輸出輸入ト云フ行爲ニ

依リマシテ、其ノ數量ノ調整モ、價格ノ調

整モ、結果トシテ十分目的ヲ果サレル譯ニ

ナリマス、ソコデサウ云フ個々ニ並ベテ居

リマスル内地ノ方ノ調整機關ノ持ツテ居リマ

スル調整機能ト云フモノハ、營團ノ出來ル

コトニ依リマシテ當然必要ガナクナル譯デ

アリマス、ソコデ考ヘ方トシマシテハ、此

ノ五十六ニナリマスル調整機關ヲ、全部調整

ノ接收團體、吸收團體五十六箇ノ中、マア

八割接收スルト云フノデスガ、大體此處ニ

色々ナ名前ガ書イテアリマスガ、ドンナモ

ノヲ凡ソ接收サレルコトニナリマスカ、其

ノ邊ヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山口齋君) 最初ノ點ハ統制會

ノコトデアリマスガ、此ノ表デ申シマスト、

要物資管理營團ノ輸出輸入調整機關モ入ッ

テ居リマス、現在此ノ關係ノ經費ガ總計

致シマシテ一千萬圓チヨット超シテ居リマ

スガ、ソレヲ一千萬圓程度ニ壓縮シテ營團

トシテハヤッテ置クト云フコトハ、色々ナ微妙ナ關係

ガアリマスルノデ、色々ナ情勢ヲ睨ミ合セ

テ案ハ練シテ居ルノデアリマスガ、申上ゲル

コトハ勘辨シテ戴キタイト思ヒマスガ、大

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

下部ニ十人ナラ十人ノ輸出業者が從屬シテ

ノ、例ヘバ現在或品物ノ調整機關ガアリマ

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

各業者トノ間ニ於ケル價格ノ調整モヤッテ行

ク、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

レゾレノ物資ノ事情、指定地域ノ情勢、價格

等ヲ睨ミ合セマシテ、適宜適量ニ適品ヲ輸

出スル、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

所謂營團ノ行ヒマス輸出輸入ト云フ行爲ニ

依リマシテ、其ノ數量ノ調整モ、價格ノ調

整モ、結果トシテ十分目的ヲ果サレル譯ニ

ナリマス、ソコデサウ云フ個々ニ並ベテ居

リマスル内地ノ方ノ調整機關ノ持ツテ居リマ

スル調整機能ト云フモノハ、營團ノ出來ル

コトニ依リマシテ當然必要ガナクナル譯デ

アリマス、ソコデ考ヘ方トシマシテハ、此

ノ五十六ニナリマスル調整機關ヲ、全部調整

ノ接收團體、吸收團體五十六箇ノ中、マア

八割接收スルト云フノデスガ、大體此處ニ

色々ナ名前ガ書イテアリマスガ、ドンナモ

ノヲ凡ソ接收サレルコトニナリマスカ、其

ノ邊ヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山口齋君) 最初ノ點ハ統制會

ノコトデアリマスガ、此ノ表デ申シマスト、

要物資管理營團ノ輸出輸入調整機關モ入ッ

テ居リマス、現在此ノ關係ノ經費ガ總計

致シマシテ一千萬圓チヨット超シテ居リマ

スガ、ソレヲ一千萬圓程度ニ壓縮シテ營團

トシテハヤッテ置クト云フコトハ、色々ナ微妙ナ關係

ガアリマスルノデ、色々ナ情勢ヲ睨ミ合セ

テ案ハ練シテ居ルノデアリマスガ、申上ゲル

コトハ勘辨シテ戴キタイト思ヒマスガ、大

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

下部ニ十人ナラ十人ノ輸出業者が從屬シテ

ノ、例ヘバ現在或品物ノ調整機關ガアリマ

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

各業者トノ間ニ於ケル價格ノ調整モヤッテ行

ク、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

レゾレノ物資ノ事情、指定地域ノ情勢、價格

等ヲ睨ミ合セマシテ、適宜適量ニ適品ヲ輸

出スル、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

所謂營團ノ行ヒマス輸出輸入ト云フ行爲ニ

依リマシテ、其ノ數量ノ調整モ、價格ノ調

整モ、結果トシテ十分目的ヲ果サレル譯ニ

ナリマス、ソコデサウ云フ個々ニ並ベテ居

リマスル内地ノ方ノ調整機關ノ持ツテ居リマ

スル調整機能ト云フモノハ、營團ノ出來ル

コトニ依リマシテ當然必要ガナクナル譯デ

アリマス、ソコデ考ヘ方トシマシテハ、此

ノ五十六ニナリマスル調整機關ヲ、全部調整

ノ接收團體、吸收團體五十六箇ノ中、マア

八割接收スルト云フノデスガ、大體此處ニ

色々ナ名前ガ書イテアリマスガ、ドンナモ

ノヲ凡ソ接收サレルコトニナリマスカ、其

ノ邊ヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山口齋君) 最初ノ點ハ統制會

ノコトデアリマスガ、此ノ表デ申シマスト、

要物資管理營團ノ輸出輸入調整機關モ入ッ

テ居リマス、現在此ノ關係ノ經費ガ總計

致シマシテ一千萬圓チヨット超シテ居リマ

スガ、ソレヲ一千萬圓程度ニ壓縮シテ營團

トシテハヤッテ置クト云フコトハ、色々ナ微妙ナ關係

ガアリマスルノデ、色々ナ情勢ヲ睨ミ合セ

テ案ハ練シテ居ルノデアリマスガ、申上ゲル

コトハ勘辨シテ戴キタイト思ヒマスガ、大

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

下部ニ十人ナラ十人ノ輸出業者が從屬シテ

ノ、例ヘバ現在或品物ノ調整機關ガアリマ

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

各業者トノ間ニ於ケル價格ノ調整モヤッテ行

ク、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

レゾレノ物資ノ事情、指定地域ノ情勢、價格

等ヲ睨ミ合セマシテ、適宜適量ニ適品ヲ輸

出スル、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

所謂營團ノ行ヒマス輸出輸入ト云フ行爲ニ

依リマシテ、其ノ數量ノ調整モ、價格ノ調

整モ、結果トシテ十分目的ヲ果サレル譯ニ

ナリマス、ソコデサウ云フ個々ニ並ベテ居

リマスル内地ノ方ノ調整機關ノ持ツテ居リマ

スル調整機能ト云フモノハ、營團ノ出來ル

コトニ依リマシテ當然必要ガナクナル譯デ

アリマス、ソコデ考ヘ方トシマシテハ、此

ノ五十六ニナリマスル調整機關ヲ、全部調整

ノ接收團體、吸收團體五十六箇ノ中、マア

八割接收スルト云フノデスガ、大體此處ニ

色々ナ名前ガ書イテアリマスガ、ドンナモ

ノヲ凡ソ接收サレルコトニナリマスカ、其

ノ邊ヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山口齋君) 最初ノ點ハ統制會

ノコトデアリマスガ、此ノ表デ申シマスト、

要物資管理營團ノ輸出輸入調整機關モ入ッ

テ居リマス、現在此ノ關係ノ經費ガ總計

致シマシテ一千萬圓チヨット超シテ居リマ

スガ、ソレヲ一千萬圓程度ニ壓縮シテ營團

トシテハヤッテ置クト云フコトハ、色々ナ微妙ナ關係

ガアリマスルノデ、色々ナ情勢ヲ睨ミ合セ

テ案ハ練シテ居ルノデアリマスガ、申上ゲル

コトハ勘辨シテ戴キタイト思ヒマスガ、大

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

下部ニ十人ナラ十人ノ輸出業者が從屬シテ

ノ、例ヘバ現在或品物ノ調整機關ガアリマ

シテ、是ガ指示ヲ致シマス場合ニ、ソレノ

各業者トノ間ニ於ケル價格ノ調整モヤッテ行

ク、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

レゾレノ物資ノ事情、指定地域ノ情勢、價格

等ヲ睨ミ合セマシテ、適宜適量ニ適品ヲ輸

出スル、斯ウ云フ風ナ形ニナリマスノデ、ソ

所謂營團ノ行ヒマス輸出輸入ト云フ行爲ニ

依リマシテ、其ノ數量ノ調整モ、價格ノ調

整モ、結果トシテ十分目的ヲ果サレル譯ニ

ナリマス、ソコデサウ云フ個々ニ並ベテ居

リマスル内地ノ方ノ調整機關ノ持ツテ居リマ

スル調整機能ト云フモノハ、營團ノ出來ル

コトニ依リマシテ當然必要ガナクナル譯デ

アリマス、ソコデ考ヘ方トシマシテハ、此

ノ五十六ニナリマスル調整機關ヲ、全部調整

ノ接收團體、吸收團體五十六箇ノ中、マア

八割接收スルト云フノデスガ、大體此處ニ

色々ナ名前ガ書イテアリマスガ、ドンナモ

ノヲ凡ソ接收サレルコトニナリマスカ、其

ノ邊ヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山口齋君) 最初ノ點ハ統制會

ノコトデアリマスガ、此ノ表デ申シマスト、

要物資管理營團ノ輸出輸入調整機關モ入ッ

テ居リマス、現在此ノ關係ノ經費ガ總計

致シマシテ一千萬圓チヨット超シテ居リマ

スガ、ソレヲ一千萬圓程度ニ壓縮シテ營團

トシテハヤッテ置クト云フコトハ、色々ナ微妙ナ關係

ガアリマスルノデ、色々ナ情勢ヲ睨ミ合セ

テ案ハ練シテ居ルノデアリマスガ、申上ゲル



○政府委員(山口喬君) 大體サウ云フコト  
デアリマズガ、唯最後ノ統制會ノヤッテ居リ  
マシタ仕事ヲヤラナクナルカト云フ點ニ付  
キマシテハ、統制會ノヤッテ居リマシタ仕事

○政府委員(山口喬君) 昨日ノアノ定款デモアリマシタ、主トシテ貿易振興ノ爲ノ色々ナ施設事項、或ハ調査研究ト云フ風ナコトデアリマス、例ヘバ最近デハ佛印方面ニ於キマシテ日本ノ商品ヲ紹介スルト云フヤウナ意味デ色々ナ見本市ヲ開催致シマス、サウ云フ風ナ詰リ助成的ナ施設、サウ云フコトハ矢張リ必要デハアル譯ナシデアリマスガ、營團トシテノ本來ノ仕事ヲ成ルベク強力ニ簡素ニヤラナケレバナリマセヌノデ何處カデアル、ソレヲ貿易統制會ト云フモノハモウ置ク意味ハアリマセヌノデ、別途ニサウ云フモノノラ纏メマシテ適當ニ繼續シタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○大橋八郎君 ソレカラ先程資本ノコトニ付テ御説明ガアツタノデスガ、從來各種ノ調整機關デ一千萬圓程金ヲ使ッテ居ツタ、斯ウ云フコトデアリマスガ、其ノ一千萬圓程使ツテ居ツタ金デアリマスカ、ソレトモ從來ノ色々ナ調整機關ガ何等カノ方法デ自腹ヲ切ツテヤッテ居ツタ金デアリマスカ、ドウ云フ所カラ其ノ金ガ出テ居ツタノデアリマスカ。

理營團資本金ノ利子デアリマス、ソレ以外ノ  
ハ、ソレドヽ下部ノ貿易關係商社等ノ色々  
ナ方法ニ依ツテ出サシタモノヲ經費ノ基礎  
ト致シテ居リマス

○大橋八郎君 サウ致シマスト、今度ノ此  
ノ交易營團ノ仕組ニ依リマスト、一部民間  
ノ出資ハアリマスケレドモ、極ク一部分ノ  
モノニアツテ、大部分ハ政府ノ二億五千萬圓  
ト云フ政府出資金ノ利息ト言ヒマスカ、公  
債ノ利子、ソレニ依ツテ賄ッテ行ク、ソコデ  
公債ノ利子ハ結局國庫カラ出ス金ニナル譯  
デアリマスカラ、結局ハ今度ノ交易營團ト  
云フモノハ、一部分民間ノ出資金ノマア形  
バカリハ入ツテハ居ルケレドモ、大部分ハ公  
債ノ利息支拂ト云フ形ニ於テ國庫カラ補助  
シテ居ルノダ、マア實質ハサウナルンデヤ  
ナイカト思ヒマス、サウスルト從來ハ各實  
業者ノ頭カラ幾ラカヅツ集メテ、二千萬圓  
デ色々ナ調整機關ガヤツテ居ツタノヲ、今度  
ハ其ノ方カラハ金ヲ全然取ラナイデ、全部  
今度ハ國費デヤツテ行クンダ、斯ウ云フ建前  
ニナルヤウニ實質的ニハ思ヘレルノデスガ、  
サウ考ヘテ宜シイノデアリマスカ

○政府委員(山口喬君) 今迄ノ調整機關ガ  
ヤツテ居リマシタノハ結局ソレドヽノ會員、  
或ハ業者カラノ手數料ト申シマスカ、サウ  
云フモノデヤツテ居ツタ譯デアリマス、是ハ  
結局ソレダケノ輸出シタ場合ノ差益ヲ、詰  
リ利益ヲソレダケ消費シテ居ル、今度ハ營  
團トシマシテハ、此ノ經費ノ關係ハ資本金  
ノ御話ノヤウナ出方ニナリマスガ、業務力  
ラ來マス差益ハ全部纏メマシテ、ソレガ差  
損補償ノ財源トナリマスヤウナ次第デアリ

機關ノ費用ガ總テ差益カラ出デ居ツタ、斯ウ考ヘテ宜イノデスカ、差損ノアル場合モアルト思ヒマスガ、貿易ヲヤッテ居ル場合ヘ、ニノミ金ヲ出シテ居ツタト云フ譯ノモノデハナイダラウト思ヒマスガ……

○政府委員(山口喬君) 損ノ場合ハサウ云  
フ風ナ御話ノ通りアリマス

○大橋八郎君 サウスルトマア大體從來貿易業者ノ算盤勘定デ調整機關ノ費用ヲ賄テ居ツタノガ、今度ハ大體國ガ費用ヲ引受ケテヤルンダ、斯ウ云フ風ナ結論ニナルヤウニ考ヘルノデアリマスガ、ソレモ詰リハ國家ノ爲ニヤルンダカラ、進シデ國デ費用ヲ負擔シテヤルノハ當然ダト云フ議論モ成立ツカト思ヒマス、是ハ決シテ惡イト申上ゲルンデヤナインデアリマスガ、考ヘ方ガラサウ云フ風ナ考ヘ方ニ變ツテ來タ、斯ウ云フ風ニ諒解シテ宜イカト思ヒマス、ソレカラノ質問ノ時ニ、資本金ト云フノヘヲカシイヂヤナイカ、國ガ一體補助金ナリ、國カラノ支出金ニ依ッテ賄テ行ツタラドウダト云フ御説ガアツテ、ソレニ對シテ民間ノ出資金モ出サセルコトガ交易營團ノ活動ヲ民間ト云繫リ付ケテ、大ニ勵ミヲ付ケル意味ニモナルンダト云フヤウナ御説明ニ承ツタノデスガ、是ガ一般ノ株式會社ノ資本金ノ如キモノノ繫リガアル譯ダガ、營團出資ハ別段株主權ガアル譯ヤナク、從ツ出資金ガ行使出來ルト云フモノナラ、御説ノ通り營團其ノモノノ活動ト、資本金ナリ株主ト云フモノノ繫リガアル譯ダガ、營團出資ハ別段株主權ガアル譯ヤナク、從ツ出資金ガ行使出來ルト云フモノナラ、御説ノ通り營團其ノモノノ活動ト、資本金ナリ株主ト云

○政府委員(山口喬君)　是ハ實ハ色々貿易統制會其ノ他關西ノ關係業商社ノ團體等ニ、最初意向モ聞イテ見タ譯デアリマスガ、是ハ案外サウ云フ風ナ點ニ付キマシテ非常ニ關心ガ強カツタノデアリマス、詰リ斯ウ云フ風ナ氣持、是ハマア氣持デアリマスガ、長年先祖代々貿易業ヲヤッテ來テ居ツタガ、此ノ戰時中勿論貿易ノ内容ガ違ツテシマッテ、サウシテ數量的ニモ小サクナルシ、又地域的ニモマルッキリ趣ヲ異ニシテシマッタ、從ツテ貿易業者トシテノ實際ノ動キハ、マルデ昔ノ先祖代々ヤツテ來タ此ノ事業ガ如何ニモ小サイモノニナッテシマッタノデアルガ、ソコデセメテモ何カ貿易業者トシテ、サウ云フ風ニ非常ニ性質的ニモ變リ、分量的ニモ小サクナッテ、何トナク貧弱ナ狀態ニナックタケレドモ、自分ガ先祖代々貿易業ヲヤッテ今日ニ來テ居ルノダ、斯ウ云フ風ナ氣持モ強イヤウニ見受ケタノデアリマス、サウシマスルト、茲ニ一種ノ國家的ナ機關トシテノ交易營團ト云フモノガ出來ル場合ニ、ソレノ株主デモアリマセヌガ、サウ云フ出資證券ヲ持チマシテ出資者トシテソコニ参加スル、サウスレバ別段ニ出資證券ヲ持ツ云フ風ナコトデ、何トナク先祖代々ヤッテ來タ貿易業者トシテノ今ノ自分ノ氣持ガ満サレル、斯ウ云フ風ナ氣持ガ相當強イ向モノ邊ハドウナンデセウカ



モノガ一元的ニ輸出致シテ居リマス、ソレ  
デ向フノ方デハ華北木材輸入配給組合ト云  
モノガアリマシテ、興亞院ノ發給割當證  
明書ヲ貰ヒマシテ、其ノ證明書ヲ附ケマシ  
テ、日本ノ東亞木材貿易株式會社ニ註文ヲ  
致シマス、東亞會社ニ於キマシテヘ其ノ註  
文ヲ受ケマシテ、一括シテ各港カラ出シテ  
行ク、斯ウ云フ風ニ非常ニ取引ガ一元化サ  
レテ居リマス、其ノ他ノ斯ウ云フ風ニ一括  
輸出ヲヤッテ居リマセヌモノニ付キマシテ  
ハ、現在ニ於キマシテヘ向フカラ註文ヲ出  
シマス場合ニハ、御承知ノヤウニ現地ニ於  
キマシテハ、各商品「グループ」別ニ輸入配  
給組合ガ出來テ居リマス、ソレデ北支ノ例  
ニ取リマスルト、華北貿易組合聯合會ト云  
モノガアリマシテ、其ノ金下ニ幾ツカノ  
組合ガアリマス、其ノ組合ニ於キマシテ割  
當ト云フモノヲヤッテ居リマシテ、輸入承認  
書フモノ云フモノヲ發給致シテルノデアリマ  
ス、此ノ輸入承認書ヲ附ケマシテ、日本ノ  
輸出業者ニ註文ヲ出スト云フコトニナッテ  
居リマス、日本ノ方ニ於キマシテハ、只今  
各種ノ約二十八パカリノ輸出調整機關ガア  
リマシテ、其ノ調整機關ニ於キマシテ實際  
上輸出行爲ヲヤリ得ル人ヲ豫メ指定致シテ  
居リマス、此ノ指定致シテ居リマスル業者  
ニ、華北ノ業者ガ輸入承認書ヲ貰タモノヲ  
附ケテ相談シテ參リマス、サウ致シマシテ  
輸出業者ハ、其ノ承認書ノ附イタモノデ引  
合ガアリマスルト、品物ノ手當ヲ致シマシ  
テ、組合或ハ輸出振興會社、所謂輸出調整  
機關ニ對シマンシテ輸出ノ委託契約ヲ申込  
デ参リマシテ、ソコデ平タク言ヒマスト、  
輸出ノ承認デアリマスガ、輸出ノ承認ヲシ  
タモノヲ出シテ行ク、斯ウ云フ形ニ現在ナッ

テ居ルノデアリマス、デ營團ガ出來マシタ場能ガ、先程局長カラ御説明申上ゲマシタヤノ方ニ於キマシテハ大體ノ考ヘ方ト致シマシテハ、各種輸出調整機關ト云フモノノ機能ガ、先程局長カラ御説明申上ゲマシタヤウニ營團ニ吸收サレマス、從ヒマシテ營團トノ間ニ於キマシテ、或ハ其ノ受託者ト致シマシテ、委託契約ヲ結シテ向フヘ出ス、斯ウ云フ風ナ形ニナリマシテ、現在ノ輸出調整機關ガ輸出契約ナリ、或ハ輸出承認ヲシテ居ルノガ、營團ノ名ニ於テヤラレル、斯ウ云フコトニ變シテ參ラウカト考ヘルノデアリマス、ソレカラ現在現地ノ方ニ於キマシテハ、營團ノ設立ニ關聯致シマシテ、貿易機構ヲ更ニ一元化シヨウト云フヤウナ議モアリマスノデ、其ノ狀況ニ依リマシテ、現在ヨリモヨリ更ニ集約化サレタ統制機構ニナツテ來ヨウカト考ヘテ居リマスルガ、大體ソソナ順序デ取引ガ出來テ行クノデアラウ、斯ウ思テ居リマス

ガ、保有義務ヲ持ツテ居リマスルガ、通關致シマスト同時ニ組合ニ届出ヲ致シマシテ、サウジ帝保有義務ヲ負ヘサレテ居ル物資ニ付キマシテハ一應保有ニ入レル、入レマシテカラ販賣ノ方ニ廻スモノヘ其ノ組合ノ產認ヲ受ケマシテ、決シタ配給統制機關ト言ヒマスカ、卸部門ノ方ニ引渡ス、斯ウ云フヨトニ一般雜貨關係ハナツテ居ルヤウデアリマス、ソレカラ先程御話ガアリマシタ坑木ノ如キモノニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ坑木ハ物動材ト致シマシテ、向フノ華北木材輸入組合ト云フモノガ入レマシテ、ソレヲ直チニ北支開發デアルトカ、或ハ華北マシテ坑木ノ場合ハ御承知ノヤウニ、輸入組合ノ「スンバー」デ實際ノ取引業務ヲヤリマスノガ、華北交通デアルトカ、或ハ塘沽新港ノ會社デアルトカ、サウ云フ業者ガ直接日本ノ東亞木材株式會社デヤツテ居リマスノヲ、一應輸入組合ノ承認ヲ受テヤツテ居リマスガ、實際人レマスノヘ、一應届出ヲシマシテ直グ現場ノ方ヘ持ッテ來ル、斯ウ云フ風ナ形ガ多カツヤウデアリマスノ危險ハドウナル譯デアリマスカ、此ノ交易營團等ハ内地デ受託ヲヤル場合ニ交易營團ノ手ニ移ル譯デスカ

シテソレニ伴ヒマスル損益危險ト云フヤウナモノハ營團デ負擔シテ行ク、特ニ重要物資ニ付キマシテハサウ云フ風ナ形ニ持ッテ行ク、斯ウ云フ積デ居リマス  
○白根竹介君 マダ少シ分リニクイ所ガアリマスカラ、私ハ個々會社ニ付テドウ斯ウト云フ質問ヲスル譯デヤアリマセヌケドモ、具體的ニ頭ニ入レル爲ニ一、三ノ會社ヲ例ニ取ツテ御尋ネ申上ゲタイ、速記ヲ止メテ戴キタインデスガ……  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 速記ヲ止メテ下サイ  
○速記中止)  
○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 速記ヲ始メテ下サイ  
○吉野信次君 此ノ交易營團ノ立法ノ趣旨ト言ヒマスカ、段々御説明デ大體分ッタノゾスガ、物資管理ノ方へ別トシテ、私ハ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルガ、ソレガ若シ間違云ゴザイマシタナラバ御訂正ヲ願ヒタイト田ヒマスガ、圓「ブロック」ノ「ダイ」トカ佛印トカ、日本トスウ物價ノ關係、ソレカラ現在ノ窮屈ナ國際取引ノ關係カラ申シマスト、物ヲ出ス場合ニハ向フガ物ガ高イ場合ガ多イモノデスカラ、又向フガ非常ニ渴望シテ居ル物ヲ出スノデスカラ、マア例外ハアリマセウケレドモ大體ニ於テ如何ナル場合ニモウ儲カルコトガ當然ダトスウ思フ、而モ非常ニ物ノ高イ所ニ出スノデゴザイマスカラ、場合ニ依ツテハ非常ニ高ク賣レマスカラ、非常ナ利益ヲ生ズルコトニナリマスカラ、コトハ、是ハ當然ダラウト思ヒマス、處ガ

一方逆ニ、向フカラ入レルコトニナリマス  
ト云フト、只今申シマシタ通り、日本ヨリ  
ハ高イ所カラ物ヲコッヂニ持ツテ來ル譯デゴ  
ザイマスカラ、而モ持ツテ來タ物ハ自由主義ト  
達ヒマシテ、賣レナイト云フ心配ハナイ譯デ  
アリマス、先程カラ差損トカ差益トカ云フ  
御話ガゴザイマシタガ、損得ト云フ觀念ガ  
今迄ノ損得デヤナインデアッテ、持ツテ來テ高  
ク付ケバナンボ高クテモ賣レル筈ナンデス、  
唯ソレヲ政府ノ方デ低物價政策トカ、何ト  
カ政府ノ方策ガゴザイマシテ、向フカラ持ツ  
テ來タ物ハ、高イ所カラ持ツテ來ズ、是ダケノ  
値段ヲ付ケテ賣ルノハ、是ハ商賣ノ當然デ  
アルケレドモ、政府ノ方デ内地ノ物價ヲ抑  
ヘナケレバナラヌ、ソヨデソレヲ其ノ値段  
デ賣ッチャイカヌ、俗ナ言葉デ損ヲシテ賣  
レ、斯ウ云フコトモ當然ナ譯デゴザイマス、  
サウシマスト普通ノ場合デゴザイマスレ  
バ、國家ガ損ヲシテ賣レト云ッタ場合ニヘ補  
償金ヲ出シテ之ヲ補フノガ普通ノ考ヘ方デ  
アルト思フ、處ガ先程申シマシタ通り、一  
方輸出スル場合ノ非常ナ法外ナ利益ト云フ  
モノガアルノデゴザイマスカラ、其ノ利益  
ト今申シマシタ物價政策、低物價維持ト云  
フコトノ政府ノ方策ヲ實施スル爲ニ生ズ  
ベキ金、斯ウ云フモノヲ睨ミ合セテヤル、  
ソレダカラドウシテモサウ云フコトヲヤル  
爲ニハ、其ノ交易ト云フモノハ成ルベク其  
ノ範圍ヲ廣ク一元的ニ運營スルノガ宜シイ、  
斯ウ云フ意味デ此ノ交易營團ト云フモノガ  
考ヘラレタノグラウト思フノデス、從ヒマ  
シテ先程來事務費ノ一千萬圓云々ノ問題ガ  
ゴザイマシタガ、之ヲ結局政府ガ出セバソ  
レダケ其ノ金ガ政府ノ低物價政策維持ノ爲  
ノ金ニ向ク譯デゴザイマスカラ、若シ假ニ

事務費ノ方モ此ノ所謂差益ノ方カラ取ルト  
云ヘバ、足ラナイ場合ニハ向フデ實費デ持ツ  
ハ高イ所カラ物ヲコッヂニ持ツテ來ル譯デゴ  
ザイマスカラ、而モ持ツテ來タ物ハ自由主義ト  
達ヒマシテ、賣レナイト云フ心配ハナイ譯デ  
アリマス、先程カラ差損トカ差益トカ云フ  
御話ガゴザイマシタガ、損得ト云フ觀念ガ  
今迄ノ損得デヤナインデアッテ、持ツテ來テ高  
ク付ケバナンボ高クテモ賣レル筈ナンデス、  
若シ間違ヒガアルト云フナラバ御訂正ヲ願  
ヒタイシ、又其ノ通リデアルト云フナラバ簡  
單ニ其ノ通リデアルト云フコトヲ仰シヤッテ  
戴ケバ宜シイ、ソレガ一點アス、モウ一つ御  
伺ヒシタインデスガ、何ト申シマスカ、計畫  
交易ト申シマスカ、政府ガ貿易ニ付テ一ツノ  
計畫ヲ立テデヤルト云フ建前ノ今日ノ行政  
ノヤウデゴザイマス、從ヒマシテ俗ナ言葉デ  
云ヘバ官僚獨善ト云フモニ墮シ易イカラ、  
ソレヲ補フ方法トシテ政府ガ其ノ計畫ヲ立  
テル時ニ、民間業者ノ參畫ヲ求メルト云フ  
ノガ、所謂重要產業團體令ニ依ル統制會ト  
云フモノノ理念デアルヤウニ承ツテ居リマス、  
其ノ統制會ト云フモノガ、戰時經濟ト云フ  
モノノ運營ニ於テドウデアルカト云フコト  
ニ付テハ色々ナ議論ガアラウト思ヒマス  
タイト思ヒマス

○政府委員(山口喬君) 第一ノ點ノ營團ヲ  
設ケマス趣旨ハ御說ノ通リデアリマシテ、左  
様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、第一ハ、營  
團ハ統制會ト達ヒマシテ實行スルト云フコ  
トデアリマスノデ、實際問題トシテハ營團  
ノ事業ノ實績等ヲ考ヘマシテ、又意見等ヲ  
何等カノ形デ採り入レマシテ、サウシテ政府  
ガ其ノ計畫ヲ作ルコトニナラウト思ヒマス  
ガ、法規上例ヘバ統制會ノヤウニ、政府ノ  
作ル計畫ニ參畫スルト云フ風ナコトハ謳ツ  
テ居リマセヌノデ、其ノ意味デハ寧ロモウ  
一步深ク、政府ト一ツニナリマシテ、政府ノ  
ノマア實行機關ト云フ風ナ形デ、政府ノ定  
メタ計畫ヲ其ノ通リ實行スル、法案ノ中ニ  
マシテ、營團ノ操作ニ依リマシテ之ヲ果シ

ガ、先程ノ色々御問答ヲ承ツテ居リマスト、  
實行機關トシテ其ノ通り實行スル、斯ウ云  
ハ性格ノモノデアルト考ヘテ居リマス  
ノ、詰リ政府ノ計畫交易ニ參畫スルノダ、  
合ニハ矢張リ政府ガ補ハナケレバナラヌ、  
何カサウ云フヤウナ規定モアルヤウデスガ、  
サウ云フコトガ此ノ交易營團ト云フモノヲ  
設ケタ一ツノ主ナル立法ノ趣旨チヤナイカ、  
斯ウ了解シテ居リマスガ、其ノ私ノ了解ニ  
若シ間違ヒガアルト云フナラバ御訂正ヲ願  
ヒタイシ、又其ノ通リデアルト云フナラバ簡  
單ニ其ノ通リデアルト云フコトヲ仰シヤッテ  
戴ケバ宜シイ、ソレガ一點アス、モウ一つ御  
伺ヒシタインデスガ、何ト申シマスカ、計畫  
交易ト申シマスカ、政府ガ貿易ニ付テ一ツノ  
計畫ヲ立テデヤルト云フ建前ノ今日ノ行政  
ノヤウデゴザイマス、從ヒマシテ俗ナ言葉デ  
云ヘバ官僚獨善ト云フモニ墮シ易イカラ、  
ソレヲ補フ方法トシテ政府ガ其ノ計畫ヲ立  
テル時ニ、民間業者ノ參畫ヲ求メルト云フ  
ノガ、所謂重要產業團體令ニ依ル統制會ト  
云フモノノ理念デアルヤウニ承ツテ居リマス、  
其ノ統制會ト云フモノガ、戰時經濟ト云フ  
モノノ運營ニ於テドウデアルカト云フコト  
ニ付テハ色々ナ議論ガアラウト思ヒマス  
タイト思ヒマス

○政府委員(山口喬君) 第一ノ點ノ營團ヲ  
設ケマス趣旨ハ御說ノ通リデアリマシテ、左  
様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、第一ハ、營  
團ハ統制會ト達ヒマシテ實行スルト云フコ  
トデアリマスノデ、實際問題トシテハ營團  
ノ事業ノ實績等ヲ考ヘマシテ、又意見等ヲ  
何等カノ形デ採り入レマシテ、サウシテ政府  
ガ其ノ計畫ヲ作ルコトニナラウト思ヒマス  
ガ、法規上例ヘバ統制會ノヤウニ、政府ノ  
作ル計畫ニ參畫スルト云フ風ナコトハ謳ツ  
テ居リマセヌノデ、其ノ意味デハ寧ロモウ  
一步深ク、政府ト一ツニナリマシテ、政府ノ  
ノマア實行機關ト云フ風ナ形デ、政府ノ定  
メタ計畫ヲ其ノ通リ實行スル、法案ノ中ニ  
マシテ、營團ノ操作ニ依リマシテ之ヲ果シ

テ行ク、是ガ營團ヲ設ケマスル一つノ大キナ理由ハ、ナ理由デアルノデアリマス、ソレニ依リマシテ、ソレデハドウ云フ風ニヤッテ行クカト申シマスト、現地ノドウシテモ相當内地ヨリモ離レタ高イ價格ノモノヲ輸入スルコトニ依ツテ、相當巨額ノ輸入差損ヲ生ズル、ソコデ、ソレハ結局色々ノ財源ヲ合セマシテ埋メ合スノデアリマスガ、結局は財政負擔トナルノデアリマシテ、是ガ漸次現地ノ物價高ノ傾向及比數量ノ増加ト云フ二ツノ要素カラ致シマシテ、此ノ儘放任致シマスレバ其ノ輸入差損ノ爲ニ、要スル財政負擔ト云フモノガ益増大スル譯デアリマス、ソコデ總テノ各物資、各地域ヲ綜合的ニ輸出ト輸入ヲ結ビ付ケマシテ、サウシテ成ルベク輸出ノ場合ノ差益ヲ現地ノ事情ノ許ス限り其ノ爲ニ現地ノ物價ヲ上ゲル意味デハナク、現地ノ事情ノ許ス限リ適品ヲ適地ニ出シマシテ、サウシテ其ノ差益ヲ積立テ、之ニ依ツテ此ノ面、輸入ノ面ニ於キマシテハ成ルベク適當ナル時期、地域ニ於キマシテ輸入差損ヲ小サクスル方法ニ依リマシテ輸入致シマシテ、是等ノ差益、差損ヲ「プール」一所デ「プール」致シマシテ、輸入ニ要スル價格差ノ補償ノ爲ノ負擔ヲ小サクスル、是ガ爲ニハ一元的ニ各物資、各地域ヲ睨ミ合セマシテ、交易ノ業務ヲ致シマシテ、サウシテ其ノ最後ノ計算ノ尻ヲ營團ニ集中歸屬セシメルト云フコトガ今日最モ適當ナ方法デアルト、斯ウ云フ趣旨ニ於テ營團ノ方式ニ依ル交易營團ヲ考ヘ居ル譯デアリマス

○大橋八郎君 今ノ御説明ニ關聯シテチヨット御伺ヒシテ置キタイ、一つ疑問が出來タメデ……只今ノ質疑應答ヲ承テ居リマス

ト、此ノ營團ヲ設ケタ一番大キナ理由ハ、輸出ニ依ツテ儲カル差益ヲ以テ、輸入シタ物ヲ低物價政策ニ基ク政策ノ結果トシテ安クト云フコトガ、此ノ營團ヲ設ケタ一つノ一番大キナ根本的理由ノヤウニチヨット寧ロ聞恐ラク今日、向後コチラノ委員會ニカヽルガ出來タノハ、今ノ「プール」ノ作用ト云フモノハ此ノ營團ノ一體仕事ニアラズシテ、サレルノデアッテ、此ノ營團ヲ設ケルコトニ依ツテ其ノ作用ガ爲サレルト云フコトデヤナイノデヤナイカト云フヤウナ氣ガスルノデアリマスガ、只今ノ御説明ヲ承テ居ルト、此ノ營團ノモノガ、其ノモノヲ設ケルコトガ其ノ「プール」ノ作用ニナルト云フヤウニ聽エルノデアリマスガ、少シ其ノ邊ニ私ハ疑問ヲ持ツノデアリマスガ、如何デスカ

○政府委員(山口喬君) 特別會計ノ方ノノシテ、其ノ内容ハ、性質ハ出テ來ルト思ヒマスガ、交易營團トシマシテハ矢張リ先程申上げマシタヤウナ趣旨ニ於テ運用シテ行ク譯デアリマス  
○大橋八郎君 ドウモソコノ所ガ私ハハッキリ分リ兼ネルノデアリマスガ、要スルニ逆ナ言葉デ言フト、此ノ營團ヲ作ラナクトモ今ノ特別會計ト云フモノガ出來テ、ソレガ一ツノ「プール」ニナツテ、從來ノヤウナ仕組デモ矢張リ差益金ハ特別會計ノ收入ニナリ、差損金ハ特別會計カラ補填シテヤルト只今申上げマシタヤウニ、輸出ト輸入ト云フモノノ差益、差損ヲ集中致シマシテ、ソルト思ヒマスガ、交易營團トシマシテハ矢張リ差益金ハ特別會計カラ補填シテヤルト

○大橋八郎君 デスカラ結局今ノ「プール」ノ作用ヲヤルコトハ、特別會計ト云フモノヲ設置スレバ出來ルノデアッテ、唯此ノ特別會計ヲ運用シテ行ク上ニ於テ、從來ノヤリ方デハ相手ガ多クテ非常ニ面倒ダ、ソレダグト云フ程度ノヤウニ私ハ考ヘラレルガ、ソレトハ違フノデアリマスカ  
○説明員(小笠公韶君) 只今御話ニナツテ居リマシタ營團ノ設置ノ理由ニ付キマシテハ、先程來申上げタ通りデアリマス、御承知ノ通リ現在ノ價格ノ關係ヲ見マスト、現地ガ非常ニ高イ、内地ヘ持ツテ參リマストト白體ヲ平面的ニ見マスト、或ハ御説ノ通リト思ヒマスガ、要スルニ「プール」スルコトハ、單ニ「プール」スルノデナクシテ、其ノ結果ノ負擔ヲ成ルベク輕クスルト云フコトハ、單ニ「プール」スルノデナクシテ、其ノ特別會計ノ現ニアリマスル物資、例ヘバ米、食糧會計デヤッテ居リマスル米、サウ云フモノハ一應除キマシテ、更ニ今ノ肥料ト飼料ヲ除イテ居リマス、サウシマスルト此ノ肥料ト飼料ハソレルノ統制會社ガアリマシテ、ソレガ矢張リ丁度交易營團ニ似タ輸出入ヲ其ノ物資ダケニ付キマシテハヤッテ居ル譯デアリマス、是等ノ場合交易營團及肥料、飼料ノ輸出入ヲヤッテ居ルノデアリマシテ、ソレガ成ルベク差益ヲ、色々條件ガ許ス限リ差益ヲ大キク吸收シテ、ソレカラ輸入ノ場合ニハ差損、個々ノ輸入ニ於キマシテソレゾレノ事情ノ許ス限リ差益ヲ小サクシテ、サウスルコトニ依ツテ「プール」ヲ成ルベク小サクシテ行ク、斯ウ云フ趣旨ノコトヲヤル必要ガアル譯デアリマス、サウ云フ意味デアリマシテ、營團トシマシテハ矢張リ先程申上げマシタヤウナ趣旨ニ於テ運用シテ行ク譯デアリマス

○大橋八郎君 ドウモソコノ所ガ私ハハッキリ分リ兼ネルノデアリマスガ、要スルニ逆ナ言葉デ言フト、此ノ營團ヲ作ラナクトモ今ノ特別會計ト云フモノガ出來テ、ソレガ一ツノ「プール」ニナツテ、從來ノヤウナ仕組デモ矢張リ差益金ハ特別會計ノ收入ニナリ、差損金ハ特別會計カラ補填シテヤルト只今申上げマシタヤウニ、輸出ト輸入ト云フモノノ差益、差損ヲ集中致シマシテ、ソルト思ヒマスガ、交易營團トシマシテハ矢張リ差益金ハ特別會計カラ補填シテヤルト

○政府委員(山口喬君) 「プール」ト云フコトニ依ツテノミ今ノヤウナ「プール」ガ出来ルト云フ趣旨ガ根本ニ一ツアル譯デアリマス、特別會計トシマシテハ、サウ云フ營團ガ全物資ヲ取扱テ居リマスレバ、營團デ

譯デアリマスガ、營團ノ取扱フ物資ノ中力ラ或物ヘ外シテ居ルモノガアルノデアリマス

其ノコトガ、總テ其ノ點ノ問題ハ解消スル

○大橋八郎君 今ノ御説明ニ關聯シテチヨット御伺ヒシテ置キタイ、一つ疑問が出來タメデ……只今ノ質疑應答ヲ承テ居リマス

○政府委員(山口喬君) 「プール」ト云フコトニ依ツテノミ今ノヤウナ「プール」ガ出来ルト云フ趣旨ガ根本ニ一ツアル譯デアリマスガ、其ノ點ハドウデスカ

ルノデアリマスガ、此ノ價格差ノ調整ニ付

テハ、先日來局長カラ祕密會申上ゲタ通  
リデアリマス、現在迄輸出ニ對シマシテヘ  
或程度ノ留保金ヲ取ル、留保金ヲ取タモノ  
ヲ輸入致シマス場合ニ、之ヲ補償シ轉嫁シ  
ト、結局先づ第一番ニ現地ニ於ケル、コチ  
ラカラ輸出シマシタ物資ノ價格ノ動キニ  
應ジテ、之ヲ其ノ徵收スペキ價格ヲ決メテ  
行クト云フコトガ非常ニ困難デアリマス、  
一度決メマスルト殆ド固定化シテ行ク、斯  
ウ云フ弊害ガ非常ニ多イノデアリマス、一  
方ニ於キマシテ輸入ノ價格差ノ率ノ決メ方  
ニ於キマシテ、結局輸入取引ト云フモノガ  
現在現地ノ情勢ト致シマシテハ、コチラニ  
持ツテ參リマス出廻リ物資等ニ於キマシテ  
ハ、市場ガ非常ニ狹小化シテ居リマス、内  
地ガ幾ラ使フ、幾ラノ補償金ヲ出スカト云  
フ所ニ依ツテ集荷サレルト云フヤウナ狀況  
ニナツテ居リマシテ、取引ガ專ラ機械化シマ  
シテ補償率、支出率ニ依ツテ決ツテ來ル、斯  
ウ云フ風ナ狀況ニナツテ居ルノデアリマス、即チ  
此ノ點カラ申シマスルト、輸出ノ方ハ比較  
的ニ一定ノ固定化シタ價格デ輸出シテ行ク、  
輸入ハコツチデ決メマシタ調整料率、交付料  
率ニ依ツテ決ツテ行ク、而モ輸出ト輸入トノ  
間ニ相關的且有機的ナ聯繫ガ其ノ價格ノ上  
ニ於テ取ラレテ居ラナイ、斯ウ云フ風ナ弊  
害ガ多分ニアルノデアリマス、デ是等ノ弊  
害ヲ調整致シマスル爲ニヘ、現在ノヤウナ多  
元的且段階的ナ組織ヲ出來ルダケ集約シテ、  
之ヲ一元的ニ持ツテ行ク、斯ウ云フ必要ガアル  
ノデハナイカト考ヘラレルノデアリマス、  
而モ其ノ集約的一元的ニ致シマスル場合ニ

於キマシテ、從來ノ統制ト云フ觀念ヨリモ、必要ニ依リマシテ、經營的ナ作用ヲモ附シ得ルガ如キ體制ニ整ヘテ行々タ方ガ宜イト云フ、斯ウ云フ考へ方ガ統制會ニ代リマシテ交易營團ガ、營團思想ヲ持シテ參リマシタ一ツノ理由デアリマス、即チ輸出ト輸入トヲ相互ニ見合ヒナガラ、現地物價情勢ノ統制ニ合セテ、此ノ間ニウマク價格ノ綜合性ナリ、統一性ヲ取シテ行ク、斯ウ云フ風ナ制度ガ此ノ際緊要ナ物資ヲ出來ルダケ獲得シ、僅カナ物資ヲ有效ニ輸出シテ行クニ必要デアルト、斯ウ云フ風ナ考へ方デアルノデス、此ノコトヘ先程御尋ガアリマシタ「ブル」ト云フ觀念カラ申シマスレバ、金ヲ一ト所ニ集メテ、然ルベク支出シテ行クト云フ觀念デナシニ、所謂輸出ノ中ニ於キマシテモ、其ノ場所的ニ、或ハ地域的ニ、或ハ品種別ニ、各現實ノ價格ノ動キ、物ノ出廻リヲ一ツノ經營主體ニ置イテ、統制把握シテ行ク、其ノ間ニ綜合的結果トシテ出來ルダケ有利ニ物ヲ納メテ行ク、斯ウ云フ狙ヒヲ營團ニ持タシテ居ルト言ヒマスカ、期待致シテ居ルノデアリマス、私共ハ此ノ意味ニ於テ言葉ハ適當デナイカモ知レマセヌガ、「ブル」ト云フ風ニマア見テ居ルノデアリマス、デ特別會計トノ關係ニ於キマシテハ、大藏當局カラモ御話ガアラウカト考ヘルノデアリマスルガ、御承知ノヤウニ差益ガ出マシタラソレヲ其ノ都度特別會計ニ納付シテ行ク、差損ガ出來マシタラ其ノ都度別會計ヨリ營團ガ交付ヲ受ケル、斯ウ云フ特別會計カラ交付ヲ受ケル、斯ウ云フ考へ方デハ現在ノ所ナイノデアリマシテ、一定期間ヲ區切りマシテ、差益或ハ差損ヲ特

○大橋八郎君 何レ午後特別會計ニ來タ時  
ニ伺ヒタイト思ヒマスガ、サウ致シマスト  
私ノ誤解デアッタカモ知レマセヌガ、要スル  
ニ此ノ營團デ以テ或一定ノ會計年度ナリ何  
ナリノ收支ヲヤツテ見テ、ソコデ差損ガ出来  
レバ特別會計カラ貴フ、全部ノ締メ括リヲ  
ヤツタ上デ、全體ノ差益ガ出來レバ特別會計  
へ持ッテ行ク、斯ウ云フ風ニ了解シテ宜シウ  
ゴザイマスカ

○説明員(小笠公韶者) 一定期間纏メマシ  
テ申上げマシタ譯デアリマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 午前ハ此ノ程  
度ニ止メテ置キマシテ、休憩ヲ致シマス、  
午後ハ一時半カラ開會致シマス

午前十一時五十五分休憩

午後一時三十五分開會

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ午前  
ニ引續キマシテ開會ヲ致シマス

○政府委員(谷口恒一君) 本委員會ニ併託  
ニ相成リマシタ爲替交易調整法案提出ノ理由ニ付キマシ  
テ御説明申上げマス、大東亞ノ物資交易ハ  
テノ自給自足體制ヲ確立シ、大東亞全域ヲ

通ズル軍事力ノ増強、圈内諸地域ノ開發促進、民生ノ安定等ヲ圖ルコトヲ目途トスルモノニアリマシテ、差當リハ大東亞戰爭完遂ノ爲ノ我ガ戰力增强ノ目的達成ニ、其ノ施策ヲ集中シナケレバナラナイノデアリマシテ、是ガ爲ニハ我ガ國ノ綜合國防經濟力ノ確立、發展ヲ基調トスル交易計畫ヲ設定シ、之ヲ迅速且適確ニ遂行スルコトガ緊要デアリマス、而シテ計畫交易ノ實行ヲ確保致シマスルガ爲ニハ、圈内各地域ニ於ケル交易物資ノ價格差ヲ調整シ、物資交易上ノ障礙ヲ除去スルコトガ特ニ必要デアリマシテ、又ルモノガアルノデアリマス、從來我ガ國ヲ中心トル圈内各地域ノ交易上ノ價格差ノ調整ニ付キマシテハ、或ハ財政的措置ニ依ル價格差損補償ノ制度ニ依リ、或ハ調整料ノ資金ガ統一的ニ集中セラル、ニ至リマセヌデシタ爲、動モレバ資金ノ綜合的、且効率的ナル配分使用ヲ期シ得ナイ憾ガアッタノデアリマス、仍テ政府ハ今回爲替交易調整ニ關シ特別會計ヲ設置スルコト致シテ右ノ特別會計ニ於テ綜合經理スルト共ニ、之ニ關スル本法律案ヲ提出致シタ次第ニアリマス、何卒御賛成ヲ御願ヒ申上ゲル次第デアリマス。

○子爵阪谷希一君　此ノ調整料ノ取扱方デ  
アリマスケレドモ、從來北支ノ状況等ヲ見  
明デハ今度内地ニ交易營團ガ出來テ、例ヘバ  
マスト、内地デモ取扱ヒ、北支デモ取扱ヒ  
シテ居ルヤウデアリマスガ、商工省ノ御說  
北支、中支ニハ聯絡員ガ行ク、サウシテ現地  
ニ於テハ貿易聯合會、サウ云フヤウナモノ  
ノ整備強化ヲ圖ツテ、其ノ間ニ適正ナ價格ヲ  
定メテ、サウシテ從來調整料ト稱スルモノノ  
ハ特別會計ヘ入レルト、斯ウ云フコトニナッ  
テ居リマスガ、從來現地ニ於テ物價ノ彈力  
性トカ、色々ノ見地カラ現地ニ於テ纏メテ  
取りタイト云フ希望ガ非常ニアルノデアリ  
マスガ、是ハ今度ノ交易營團ガ運營サレマ  
ス時ニ、當局ハドウ云フ御方針デアルカ、  
承リタイト思ヒマス

フ意味デ使ヒマシテ、臨時軍事費特別會計  
ガ之ヲ直營シテ居ル譯デアリマス、從ヒマ  
シテ、例ヘバ輸入ヲ致シマシテ一應國內ニ  
來マシテ、ソレヲ物ニ依リマシテ重要物資  
管理營團方貯藏スルト云フ意味ニ於テ、其  
ノ時カラ重要物資管理營團ノ手ニ入ルコト  
ハアリマス、輸入ノ當事者トシテハ關與致

議會ア伺ハナカツタノデアリマスガ、今ノ御話ヲ伺フト、南方ニ對シテハ政府ノ直營グト云フ御話ガアリマシタガ、今後交易營團ハ、此ノ南方ノ物資ノ交流ニハ時迄モ關係シナイト云フ御見込デスカ、或ハ作戰ノ關係其ノ他ノ關係デ、交易營團ガ關係スルヤウニナルノデセウカ

○政府委員(山口喬君) 其ノ點へ現在ノ臨時軍事費特別會計ニ依ル特殊ノ方式ヲ必要トスル事情、マア特殊ノ事情ニ依リマシテサウナツテ居リマスノデ、斯ウ云フコトヲ必要トスル情勢ガドウ云フ風ニ今後推移シテ行クカト云フコトニ依リマシテ又考ヘラレナケレバナラヌコトダト思ヒマスガ、交易營團ノ考ヘ方カラシマスト、成ルベク廣ク地域ヲ含ミ、物資ノ種類ヲ含ム、斯ウ云フ點ニアリマスノデ、特殊ノ臨時軍事費特別會計ニ依ル此ノ交易方式ガ周圍ノ色々ノ情勢ニ依リマシテ解消ト申シマスカ、解消シマスル場合ニ於キマシテヘ、出來ルダケ其ノ場合ニ於ケル交易ノ擔當者トシマシテヘ、營團ノ對象地域トナルト云フ風ニ考ヘ方トシテハ行クベキモノデハナイカト思ツテ居リマス、ソレガ何時頃カト云フ問題ニ付キマシテヘ、今後ノ情勢ノ推移及ビ統帥部ニ於ケル色々ナ之ニ對スル見方、ヤリ方ト云フモノト關聯シ

○磯野庸幸君　交易營團へ南方ノ方へ關係シナイト云フ御話デアリマシタガ、現在ノ貿易業者ハ交易營團ニ於テ成ルベク利用スルト云フ御話デアリマスガ、今ノ貿易業者ハ相當多數アリマスノデ、之ヲ全體利用出来ルドウカ分ラナイト云フ御話ガアッタノデアリマスガ、第三國貿易業者ハ既ニ政府ノ指示ニ依リマシテ、三千以上アリマシタ業者が七百名ニ整理統合サレタノデアリマスガ、區域貿易ニ從事スル貿易業者ガ相當多數アルト思ヒマス、是等ヲ今度ノ交易營團ノ下部組織ノ中ニ、或ハ實務擔當其ノ他トシテ全部ヲ御收容ハ到底出來ナイト思ヒマスガ、是ハ業者ニ取ツテ非常ニ去就ニ迷ッテ居ルヤウニ思ヒマスガ、ドウ云フ風ナ取扱ニナリマスカ、御伺ヲ致シマス

○政府委員(山口喬君)　御承知ノ如ク貿易數量ガ非常ニ減退致シマシテ、殊ニ第三國關係ハ急激ナ壓縮ヲ見マシタノデ、昨年ノ夏頃カラ、詰リ大東亞戰爭勃發ニ伴ヒマシテ、第三國貿易關係商社ノ整理統合ヲ實行致シタノデアリマス、其ノ當時ノ情勢トシマシテハ一應只今基準ヲ設ケマシテ、サウシテ例ヘバ色々ナ基準ヲ設ケタノデアリマスガ、綜合的ナ基準トシマシテ、取扱高五十萬圓以上ト云フヤウナ程度ノ規模ヲ以テスル所迄引上げタノデアリマスガ、其ノ間ニ於テ色々ナ統合ガ行ハレタノデアリマスガ、其ノ後ノ情勢ガ御案内ノ通り色々ノ事情ガ、殊ニ輸出ノ面ニ於キマシテ一層ノ惡化ト申シマスカ、輸出物資ノ數量ニ於キマシテモ、其ノ他ノ情勢ニ於キマシテモ、傾向ハ好クナインデアリマシテ、ソコデ營團ガ茲ニ仕事ヲヤリマスル場合ニヘ、出來ル

云フコトト離レマシテ、他ノ根本的ナ客觀的ナ情勢ガ今日現在ノ儘ニ、是ダケノ貿易ト云フコトデ進ムノデアリマスルガ、サウ業務社ガ如何ニ營團ノ方デ色々考ヘマシテモ、果シテ此ノ儘ノ數量ノ商社ガ全部活用出來ルカト云フ問題ヘ、根本的事情カラシマシテソコニアルノデアリマス、滿洲支那關係ノ所謂圓域關係商社ニシマシテモ、約四千カラ五千ノモノガアルノデアリマス、而モ其ノ取扱物資ハ殆ド從來ヨリモ非常ニ少クナツテ居ル、斯ウ云フヤウナ情勢デアリマスルノデ、營團トノ結ビ付キニ於キマシテ成ルベク活用ヲシテ行クト云フ考デ居リマスルガ、ソレト離レマシテ根本的ノ色々ナ條件カラシマシテ、此ノ儘デヘドウモ進ンデ行ケナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘマスノデ、ドウ致シマシテモ、或程度ノ整理統合ヲヤッテ行カナケレバナラヌノデヤナイカ、斯ウ云フヤウニ思フノデアリマス、併シナガラソレニ付キマシテハ先ヅ第一段トシマシテ、成ルベク整理統合ノ程度範圍ヲ小サクシテ行クヤウニ營團ノ運用等ノ面カラモ之ヲ考ヘマス、ソレカラ其ノ整理統合ヲヤリマスル場合ニヘ、先づ第三國業者ニ付キマシテヘ一度ヤッタノデアリマスガ、更ニ若シ之ヲ整理ヲ已ムヲ得ナイトスルナラバ、其ノ一定ノ基準迄達スル爲ニ色々或程度、五十五萬圓以上ト云フコトニ一度ナツタ譯デアリマスガ、今迄ニソレダケノ色々努力ヲ拂ツテ、セヌヤウニ、成ルベク之ヲ無駄ニナラナイヤウナ工合ニ持ツテ行ク、斯ウ云フコトヲ

考へテ居ルノデアリマス、又假ニ統合ノ場合ニ色々實績ノ讓渡等ガ行ハレ譯デアリマスガ、ソレ等ニ付キマシテモ成ルベク其ノ間ノ斡旋ト申シマスカ、仲介等ヲ政府ノ方デモ適當ナ方法ト致シマシテ、適正ナ値段デサウ云フ整理統合ノ場合ノ實績ノ評價ナンカガヤラレマスヤウニ、出來マスヤウニ、詰リ整理統合ニ付テノサウ云フ實績ノ讓渡ニ付テ、適正ナ方法デ圓滑ニ進メラレルヤウナ助成ノ方法ヲ講ジタイト思ッテ居ルノデアリマス、ソレカラモウ一つハ、結局整理統合ノ爲ニ貿易業界ヲ退イテ轉廢業スル、斯ウ云フコトニ付キマシテハ、例ヘバ今迄ノサウ云フ取扱物資ニ付キマシテノ知識經驗モ矢張リ活用ノ出來ルヤウナ意味ニ於キマシテ、例ヘバ南方占領地域ノ集荷ノ面ニ、其處ニ出テ行ッテ働ケルヤウニト云フ風向ニ向ヒマシテ、サウ云フ所迄世話シテ行ク、其ノ他轉廢業ヲセザルヲ得ナイ爲ニ非常ナ苦境ニ立ツコトノナイヤウニ、ソレカラ一晩同ヒタインノハ、先程來政府時カハ整理統合ヲシナケレバナラナイヤウジタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス〇磯野庸幸君只今ノ御話デスト、結局何

○政府委員(山口喬君) 圓域貿易ノ受託者ハドウナリマスカ、是モ御尋ね致シマス、詰リ整理統合ニ付テノサウ云フ實績ノ讓渡ニ付テ、適正ナ方法デ圓滑ニ進メラレルヤウナ助成ノ方法ヲ講ジタイト思ッテ居ルノデアリマス、ソレカラモウ一つハ、結局整理統合ノ爲ニ貿易業界ヲ退イテ轉廢業スル、斯ウ云フコトニ付キマシテハ、例ヘバ今迄ノサウ云フ取扱物資ニ付キマシテノ知識經驗モ矢張リ活用ノ出來ルヤウナ意味ニ於キマシテ、例ヘバ南方占領地域ノ集荷ノ面ニ、其處ニ出テ行ッテ働ケルヤウニト云フ風向ニ向ヒマシテ、サウ云フ所迄世話シテ行ク、其ノ他轉廢業ヲセザルヲ得ナイ爲ニ非常ナ苦境ニ立ツコトノナイヤウニ、ソレカラ一晩同ヒタインノハ、先程來政府時カハ整理統合ヲシナケレバナラナイヤウジタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス〇磯野庸幸君只今ノ御話デスト、結局何

○政府委員(山口喬君) 圓域貿易ノ受託者ハドウナリマスカ、是モ御尋ね致シマス、詰リ整理統合ニ付テノサウ云フ實績ノ讓渡ニ付テ、適正ナ方法デ圓滑ニ進メラレルヤウナ助成ノ方法ヲ講ジタイト思ッテ居ルノデアリマス、ソレカラモウ一つハ、結局整理統合ノ爲ニ貿易業界ヲ退イテ轉廢業スル、斯ウ云フコトニ付キマシテハ、例ヘバ今迄ノサウ云フ取扱物資ニ付キマシテノ知識經驗モ矢張リ活用ノ出來ルヤウナ意味ニ於キマシテ、例ヘバ南方占領地域ノ集荷ノ面ニ、其處ニ出テ行ッテ働ケルヤウニト云フ風向ニ向ヒマシテ、サウ云フ所迄世話シテ行ク、其ノ他轉廢業ヲセザルヲ得ナイ爲ニ非常ナ苦境ニ立ツコトノナイヤウニ、ソレカラ一晩同ヒタインノハ、先程來政府時カハ整理統合ヲシナケレバナラナイヤウジタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス〇磯野庸幸君只今ノ御話デスト、結局何

○政府委員(山口喬君) 圓域貿易ノ受託者ハドウナリマスカ、是モ御尋ね致シマス、詰リ整理統合ニ付テノサウ云フ實績ノ讓渡ニ付テ、適正ナ方法デ圓滑ニ進メラレルヤウナ助成ノ方法ヲ講ジタイト思ッテ居ルノデアリマス、ソレカラモウ一つハ、結局整理統合ノ爲ニ貿易業界ヲ退イテ轉廢業スル、斯ウ云フコトニ付キマシテハ、例ヘバ今迄ノサウ云フ取扱物資ニ付キマシテノ知識經驗モ矢張リ活用ノ出來ルヤウナ意味ニ於キマシテ、例ヘバ南方占領地域ノ集荷ノ面ニ、其處ニ出テ行ッテ働ケルヤウニト云フ風向ニ向ヒマシテ、サウ云フ所迄世話シテ行ク、其ノ他轉廢業ヲセザルヲ得ナイ爲ニ非常ナ苦境ニ立ツコトノナイヤウニ、ソレカラ一晩同ヒタインノハ、先程來政府時カハ整理統合ヲシナケレバナラナイヤウジタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス〇磯野庸幸君只今ノ御話デスト、結局何

○政府委員(原口武夫君) 價格差益ノ問題ニ付キマシテハ、只今御説明致シマシタ法案ノ第十條ト十一條、十條ニ於キマシテハ交易營團關係ノ價格差益、十一條ニ於キマシテハ、交易營團以外ノ交易關係者ノ價格差益、是ハ何レモ只今ノ腹案デハ勅令デ定メ益、是ハ何レモ只今ノ腹案デハ勅令デ定メ

○政府委員(原口武夫君) 圓域貿易ノ受託者ハドウナリマシタ以外ニ大シタモノハゴザイマセスガ、政府ニ納付スペキ時期、是ナドモ適當ナ方法ニ依リマシテ整理統合ヲヤル必要ガアルト思ヒマス、

○吉野信次君 大藏省ノ方カラ向ッタラ宜ハ皆命令ニ讓ッテアルヤウデアリマスガ、計算ノ仕方ハマア簡単ナ價格差益ナラバ、原價ト賣却益ト云フコトデ、別ニ適當ナ規定ガナケレバ伺ハナクデモ宜イノデアリマスガ、何カ特別ナ若シ規定ガアレバ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ其ノ出タ價格差益ニ於キマシテ、例ヘバ交易營團ニ營業稅ハ課シテ居ナイヤウガ、何カ特別ナ若シ規定ガアレバ伺ヒタイト思ヒマスガ、外ノ稅ハ矢張リ掛ケルノカ、掛ケナインカ、チヨット稅法ノ方ハ不案内ノモノデスカラソレモチヨット伺ヒタイ、ソレカラ一晩同ヒタインノハ、先程來政府委員ノ御話デ、差益ト差損ノ調節ト云フモノヲ營團ノ働キデ大部分ヤルト云フ御話ナシテスガ、從ツテ此ノ特別會計ノ媒介ニナル範圍ガ自ラソレヨリハ狭イカ知レマセヌガ、

○政府委員(原口武夫君) 價格差益ノ問題ニ付キマシテハ、只今御説明致シマシタ法案ノ第十條ト十一條、十條ニ於キマシテハ交易營團關係ノ價格差益、十一條ニ於キマシテハ、交易營團以外ノ交易關係者ノ價格差益、是ハ何レモ只今ノ腹案デハ勅令デ定メ益、是ハ何レモ只今ノ腹案デハ勅令デ定メ

○政府委員(原口武夫君) 圓域貿易ノ受託者ハドウナリマシタ以外ニ大シタモノハゴザイマセスガ、政府ニ納付スペキ時期、是ナドモ適當ナ方法ニ依リマシテ整理統合ヲヤル必要ガアルト思ヒマス、

途御審議ヲ願シテ居リマスルモノ、是ハ別  
算ニ詳シク出テ居リマス、數億圓ノモノヲ  
國庫ノ負擔トシテ豫定シテ居リマス、其ノ  
財源ノ中ニハ從來ノ調整料ニ相當スルモノ  
モゴサマイマスルシ、爲替ノ差益ニ相當スル  
モノモゴサマイマスルシ、其ノ他一般會計ノ  
公債財源デ繰入レルモノモゴザイマス、左  
様ナモノヲ合セマシテ、價格差ノ調整ヲス  
ル其ノ場合ニ於キマシテ營團ハ相當ノ機能  
ヲ發揮シテ來ル、斯ウ存ジテ居リマス  
**○大橋八郎君** 爲替ノ價格ノ差損ナリ差益  
ナリノ計算ノ方法ハ一ツノ取引、例ヘ  
バ輸入シタ物ニ付テ申シマスト、輸入地ノ  
價格ト輸入シタ物ガ假リニ賣レタ場合ニ  
ハ、賣レタ價格ノ差ヲ基準ニシテ、其ノ時  
時ノ交亘ノ取引ノ物ニ付テ全部計算サレル、  
斯ウ云フコトニナル譯アリマスカ

○政府委員(原口武夫君) 便宜上私カラ御答へ致シマスガ、是ハ内地ニ於キマスル輸出入ノ價格、出ル場合ト入ル場合トゴザイマスガ、元來カラ申シマスルト此ノ全體ノ仕組ト云フモノガ、内地ニ於テハ今日ノ低物價政策ヲ成ルベク維持シテ行キタイ、支那、滿洲ニ於テハ遺憾ナガラ物價ノ昂騰ヲ見ザルヲ得ナイ事態ニアル、此ノ二ツノ前提ガゴザイマス、ソコデ此ノ交易營團ニ致シマシテモ、其ノ他ノ關係者ニ致シマシテモ、内地カラ物ヲ出シマス場合、結局商工省或ハ或部分ハ農林省ニナリマスカ、或ハ外地ノ當局ガ認定致シマシタ裸ノ輸出價格、シレニ手數料ト云フモノガ無論アラウト存ジマス、ソコデ裸ノ値段ト云フモノガ決シテシマヒマス、其ノ上幾ラ乗ヶルカト云フコトガ、俗テ申シマスルト從來ヤツテ參リマシタ調整料ノ問題ニナッテ參リマス、其ノ乗ヶ方ヲドウスルカト云フ問題ガ一ツゴザイマスルガ、ソレハ幾ラ上へ乗ヶマシテモ、全部輸入ノ場合ノ調整ニ使ハレル、言ヒ換ヘマスト全部ガ爲替銀行ヤ手形ノ決済ニ入ッテ參リマス、從ヒマシテ裸ノ輸出値段、其ノ上幾ラ乗ヶルカ、斯ウ云フコトニ依ツテ此ノ裸ノ輸出値段ト云フモノハ殆ド客觀的ニ決シテ參リマス、營團自身ニ、マスルガ、是モ内地ノ低物價ヲ成ルベク維持シタイト云フコトニナリマスト、棉花ナリ、鐵ナリ、石炭、斯ウ云フモノハ内地ノ公

○政府委員(原口武夫君) 手數料其ノ他ノ経費ノ問題ハゴザイマスルガ、左様ナモノヲ加ヘマシテ、交易業者トシテハソレダケノモノヲ自分ノ懷カラ出スダケ欲シ、此ノ場合ニ於キマシテ所謂從來ノ價格差ト云フノデ、或ハ政府カラ、或ハ交易機關自身デ積立テ金ト云フモノヲ幾ラカ加ヘマシテ手形ノ決済ヲスル、斯ウ云フ問題ガ起ツテ参リマスルガ、幾ラ加ヘマシテモ結局ソレハ通拔勘定ノ上カラ、ソレニ依ツテ輸入業者ニ損得ハ起ラナイト云フ風ニ私共考ヘテ居リマス、從ヒマシテ只今仰セノヤウニ輸出入價格ノ決メ方如何ニ依ツテ、或ハ現地ニ於ケル買入價格、現地ニ於ケル賣拂價格、是ハ聯銀ナリ儲備券デヤツテ居リマスガ、其ノ如何ニ依ツテ内地ノ交易業者ニ響キガ來ル、交易業者ノ懷ニ響キガ來ル、斯ウ云フコトハ寧ロ避ケル意味合ニ於テ今回ノ仕組ガ出來テ居リマス、其ノ決メ方如何ニ依ツテ損得ガ起キテ來ルト云フコトハ避ケル建前ニナッテ居リマス

足リナイ場合ハ商工省カラ一ツ御願ヒマスガ、此ノ輸出物資ノ中デ内地ノ公定價格ノ決シテ居ルモノガ、是ハ比較的少數カト思ヒマスガゾイマス、之ニ付キマシテハ左程問題ハ起ラナイト思シテ居リマス、處ガ規格其ノ他ノ關係デ内地ノ公定價格ノ決シテ居ラヌ、ピツタリ合ハナイモノガ支那ナリ瀟洲ニ出テ參リマス、左様な場合ニ於キマシテハ、從來ハ業者ノ申請ニ依シテ、商工省ニ於テ認定サレル、其ノ認定價格ト云フモノデ、裸ノ輸出價段ト云フモノハ決シテ居ル、斯ウ云フ風ニ了解シテ居リマス

ニ付キマシテハ現在ノ處、一々物價局ノ例外許可ト云フカ、許可價格ヲ取リマシテ、大體價格ノ基準ニ致シマシテ、ソレニ手數料、商「チャージ」等ヲ加ヘテヤルヤウナ狀況ニナッテ居リマズ  
況ニナッテ居リマシテ、先程御話ノアツタ適正生産費ヨリモ、其ノ時ノ狀況ニ依リマシテ認定價格ヲ、物價價格統制令關係ニ依ツテ受ケタモノヲ考へテ居ル、斯ウ云フ狀況ニナッテ居リマズ  
○大橋八郎君 チヨット手續ノ問題デアリ  
マスガ、價格ノ差益ノ納付金ト、價格ノ差損ノ補償金ト云フモノハ、是ヘ輸出入ニ付テ或モノニ付テハ差益ガ生ジ、或モノニハ差損ガ生ズルト思フノガ、差益ノ生ジタモノハ或一定ノ期間全部集メテ、是ダケニナックタカラト言ツテ納付スルト云フコトニナリ、一方ハ同ジ期間ニ差損ノ生ジタモノハ全部ソレヲ集メテ、是ダケ差損ガ生ジタカラト言ツテ賠償金ヲ貰フ、其ノ間ニ差引シテ残ツタモノハ納メル、損ガアレバ貰フト云フノデスカ、或ハ別々ニ益ハ益トシテ出シ、損ハ損トシテ貰フト云フコトニナルノデアリマスカ  
○政府委員(原口武夫君) 今日ノ物價ノ現狀カラ申シマスト、大體ニ於キマシテ我方國カラ輸出ヲ致シマス場合ニ、先方ノ價格ガ高位ニゴザイマスノデ、所謂差益ト云フモノハ出テ參リマス、輸入ノ場合ニ於キマシテハ、大體ニ差損ガ出テ參リマス、尤モリマス、ソコデ特別會計ノ建前ト致シマシテハ、仰セノ如ク差引計算ヲ致シマセヌデ、認定サレタ差益ト云フモノハ全部一方デ納メテ貰ヒマシテ、一方ニ於キマシテ差損ヲ

○出光佐三君 外資局長ニチヨット御伺ヒシマスガ、此ノ交易營團ノ對象トナル相手方ノ國ト、日本本トノ間ノ爲替ノ狀態ヘドウ云フ風ニナリマスカ、爲替相場ト云フモノハ、其ノ爲替相場ノ決メ方デスネ、昔ハ色々國際的ニ決ダテ居タデセウガ、此ノ頃ハドウ云フ風ニシテ御ヤリニナッテ居リマスカ

○政府委員(原口武夫君) 支那ニ付キマシテハ、北支ハ一圓ガ一圓ト云フコトニ御承知ノ通リナッテ居リマシテ、中支那ニ於キマシテハ、軍票ト儲備券ノ相場ガ十八圓、圓ト軍票ヘ御承知ノ通リ等價ニナッテ居リマス、ソレカラ佛印ノ「ピアストル」デアリマスガ、之ニ付キマシテハ、從來第三國通貨ヲ基準ニシテ、圓ト「ピアストル」ノ爲替相場ヲ決メルト云フ日佛印ノ協定ガ昨年迄ゴザイマシタ、昨年末ニソレヲ直シテ貴ヒマシテ、今後ニ於ケル圓對「ピアストル」ノ爲替相場ハ、日本ト佛印トノ當該官憲ガ直接相談ヲシテ決メルト云フ風ニ直シテ貴ヒマシテ、先方モソレニ同意ヲ致シマシタ、現狀ニ於キマシテハ九十七圓六十錢ト云フモノガ百「ピアストル」「タイ」ハ一圓ガ一「バーツ」、是モ昨年改訂ヲ致シマシテ、サウ云フ一對一ニナッテ居リマス、ソレカラ南方ノ地域デゴザイマスルガ、是ハ只今ノ所、爲替相場ヲ公定スルト云フ、建前ニナッテ居リマセヌ、從來ハ軍票、今後ニ於キマシテハ南方開發券、斯ウ云フモノデ先方ノ所要資金ヲ賄フト云フコトニ相成リマスルガ、左様ナ場合ニ於キマシテモ、圓ト南發券ト云フモノノ確定算率ハ當分ハ起サナイト、斯ウ云フ建前

ニナツ委居リマス、尙圈外諸國ニ對シテ、只  
替相場ガ動イテ居リマス、是等ヲ通ジマシ  
テ從來ト決メ方ガ達ヒマスルノハ、以前ハ  
御承知ノ通り、「ドル」或ハ「ボンド」、非常ニ便  
宜ナ國際通貨ガゴザイマシタ、左様ナ通貨ユ  
ヲ持ッテ居リマスルト、世界中殆ド有ラユル  
通貨ニ換ヘルコトガ出來マシタガ、今日ニ  
於キマシテハ左様ナ情勢ガ一變致シテ居リ  
マスルノデ、爲替相場ト云フモノハ「ロンド  
ン」ナリ「ニューヨーク」ノ相場ヲ基準トスル  
ト云フコトハ出來マセヌ、實際問題ト致シ  
マシテハ、關係國官憲ニ於キマシテ協議決定  
スルト云フノガ、是ハ單リ東亞地域ノミナ  
ラズ、他ノ世界ノ地域ニ於キマシテモ左様  
ナ手續ニ依リマシテ、相互ニ爲替ノ換算率  
ヲ決メルト云フコトニ相成ツテ居リマス  
○出光佐三君 以前ハ此ノ爲替相場ト云フ  
モノハ、輸出入ノ物價ヲ調整スル非常ニ有  
力ナ機關ニナツテ居タノデゴザイマスガ、  
現在デハナンデスカ、爲替局トシテハ、此  
ノ爲替相場ニ依ツテ物價ノ差ヲ調節スルト云  
フヤウナ意味ノ御考ハナイノデゴザイマセ  
ジテ居リマス ウカ

ニ、爲替相場ノ決メ方モ其ノ一ツデアルシ、ソレカラ金融通貨ノ問題等モ非常ニ影響スルト思ヒマスガ、マア一例ヲ取レバ、圓トノ「バーネト云フヤウナコトガ非常ニ兩方ノ物價ニ高低ノ差ヲ付ケテ居ルト云フヤウナコトガ言ヘルグラウト思フノデアリマスガ、ケレドモ之モ今直グ取り去ルト云フコトハ非常ニ面倒ナ問題デアルカラ、已ムヲ得ズ此ノ交易營團ト云フヤウナモノヲ作ッテ、起シテ來ル物價ノ差異ニ對スル處置ヲスルト云フ、所謂此ノ方が末梢的ノ、技葉ノ方法デアッテ、本當ノ方法ハ、此ノ物價ヲ適當ナ所ニ持ツテ行クコトヲ研究スル方ガ本當デヘナイカト私へ思フノデアス、ソレデアルカラ、此ノ大體ノ方ヲ何トカ變ヘルコトヲ考ヘナケレバナラヌノデアリマシテ、此ノ方ニ餘リニ力ヲ入レテ、本體ヲ究メズシテ、是バカリニ力ヲ入レテ行ツタナラバ、終ヒニハ何處迄持ツテ行ツタラ宜イカ分ラナイヤウナコトガ起リハシナインカト思フ、極端ニ言ヘバ日本カラ出スノガ無クテ、外ノ處カラ持ツテ來ルモノバカリガ非常ニ殖エテ來ル、サウシテ外カラ持ツテ來ル荷物ハ量的ニモ非常ニ増加スル、價格ノ差モ非常ニ多イトナレバ、何十億ト云フヤウナ大キナ補償金額ヲ見積ラナケレバナラヌヤウナ、極端ナ場合ガ起ツテ來ルグラウト思フ、ソレデ此ノ斯ウ云フ交易營團ト云フ研究ニナッテ、之ヲ取除クト云フヤウナコトヲ御考ニナル必要ガナイカト思ヒマスガ、之ニ對シテハ御意見如何デスカ

非常ニ重要ナ點ト存ジマスガ、實ハ今回ノ如キ價格差調整ノ措置ト云フモノガ、假ニウマク……是ハドウシテモ圓滑ニウマクヤツテ參ラナケレバナリマセヌガ、假ニウマク是ガ參リマシテモ、御指摘ノヤウニ根本問題ヘ之ニ依ツテ一向解決ヘ致シマセヌガ、ソコデ根本ノ問題、各地域間ノ物價差、是ガ生ズル原因ト云フモノヲ、通貨ノ面カラ、或ヘ物資ノ面カラ、更ニ進ミマシテハ御話ノヤウニ、貿易及貿易外ノ金ノ出入リト云フモノガ或程度均衡ヲ得ル、斯ウ云フ事態ガ根本問題トシテハ望マシイノデハアリマスルガ、今日ノ戰時現象ト致シマシテ、昨日モ御話致シマシタヤウニ非常ニ金ノ動キ、物ノ動キガ偏ツテ居リマスノデ、東亞地域ニ於キマシテハ我ガ國ヲ中心トシ、又「ヨーロッパ」ニ於キマシテハ「ドイツ」ヲ中心ニシテ、物ト金ガ一方的ニ動イテ居リマス、敵國ニ於キマシテモ、左様ナ似タヤウナ情勢ガゴザイマスノデ、ソコデ此ノ戰時ニ於ケル此ノ特異ナ現象、全世界ニ於ケル斯様ナ現象、之ニ對シマシテ各ノ國ガ戰力ヲ增强シナケレバイカヌ、戰サニ勝タナケレバナラスト、斯ウ云フ絶對ナ要請ヲ持ツテ居リマス、ソコデ大東亞地域ニ於キマシテモ、不完全ナガラモ斯様ナ措置ヲ執リマシテ、サウシテ今日取敢ズ必要ナ戰力增强上最モ必要ナ物資ノ計畫的ナ交流ヲ確保シテ參ル、斯ウ云フ點ニ實々重キヲ置イテヤツテ居リマス、ト申シマシテモ、御指摘ノヤウナ根本問題、斯ウ云フ方ヲ疎カニ致シマスルト、是ガ何億、何十億ニ忽チ相成リマス、財政はズ増發ニナリマスル、通貨、或ハ不足勝

○委員長(伯爵君主秀雄君)チヨット私伺  
テ置キタイノデスガ、此ノ第七條ノ「政府ハ  
毎年本會計ノ歲入歲出豫算ヲ調整シ歲入歲  
出ノ總豫算ト共ニ之ヲ帝國議會ニ提出スベ  
シト」云フコトニナッテ居リマスガ、豫算ヲ見  
レバ分ルノデアリマセウガ、來年度ノ收支  
計算ハドウナシテ居リマセウカ

○政府委員(原口武夫君)別途御審議ヲ  
願ツテ居リマスル爲替交易調整特別會計ノ歲  
入ト致シマシテハ大キナモノガ納付金ト  
寄附金、極ク僅カノ雜收入、ソレカラ一般  
會計カラノ受入、是ダケゴザイマス、十八  
年度ノ歲入總額ガ五億五千八百十四萬二百  
九十一圓、斯ウ云フコトニナッテ居リマスル  
ガ、此ノ納付金、是ガ八千萬圓ニナッテ居リ  
マス、是ハ只今申シマシタ價格上生ジマス  
ル差益、或ハ爲替ノ操作カラ起ツテ參リマス  
ル差益、此ノ二種類ノモノヲ見込ンデゴザ  
イマス、其ノ計算ノ基礎ハ、實ヘ是ヘ一年先  
ノ貿易狀況ヲ見越シマスルノデ非常ニ見積  
ガ困難デゴザイマスルガ、一應十七年度ノ總  
動員計畫ト云フモノト、今日迄實行シテ參  
リマシタ十七年度ノ實績、斯ウ云フモノヲ  
勘案致シマシテ適當ニ積算ヲ致シテゴザイ  
マス、ソレカラ次ニ寄附金、是ガ六千六百萬  
圓程計上シテゴザイマス、是ハ寄附金ト云フ  
名前ガ少シ響キガヲカシクナッテ居リマスル  
ガ、實ハ此ノ實體ハ、此ノ法律ノ施行地域外  
即チ主トシテ支那ニ於テ、色々ノ組合ナド  
ノ積立テ居リマスルモノ、又今後積立テ  
マスルモノ、左様ナモノヲ此ノ特別會計ニ

詰合ニ依リ受入レル、即チ法律ニ依リ、  
納付金トシテ強制ヲ致シマセヌデ、現地當  
局トノ詰合ニ依リマシテ寄附ヲ受ケル、サ  
ウ云フ金額ガ見積ツテゴザイマス、雜收入ハ  
四百萬圓バカリノ恩給法ノ納付金デゴザイ  
マシテ、大シタモノデゴザイマセヌ、左様  
ニ致シマシテ尙相當額ノ歳入不足ヲ生ジテ  
參リマス、ソコデ一般會計カラ四億圓バカ  
リノモノヲ受入レル、斯ウ云フコトニナッテ  
居リマス、ソレカラ歳出ノ方ハ爲替交易ノ  
調整費、是ガ四億六千八百萬圓、其ノ外ニ  
豫備金ガ九千萬圓程取ツテゴザイマスガ、此  
ノ調整費ノ主ナルモノハ交易營團等ニ對ス  
ル價格差損ノ補償金、爲替銀行ニ對スル爲  
替差損ノ補償金、斯ウ云フコトニナッテ居リ  
マス、矢張リ積算ノ基礎ヘ本年度ノ計畫ト  
實績トヲ斟酌致シマシテ一應計上シテゴ  
ザイマスルガ、是ハ先程ノ納付金、寄附金  
ト相對スルモノデゴザイマシテ、何レモ一  
年分計上シテゴザイマセヌノデ、九箇月分  
計上スルト云フコトニ相成リマシタ、何故  
之ヲ九箇月ニシタカト申シマスルト、先程  
申シマシタヤウニ差益ノ納付、差損ノ補償  
ト云フモノヲ個々ノ取引ノ度ニ其ノ都度行  
フ建前ニナッテ居リマセヌノデ、一定期間後  
ニ計算ヲ致シマシテ納付ナリ補償ヲサセル、  
斯ウ云フ建前ニナッテ居リマスルノデ、一部  
分ハ十九年度ニ納付ナリ補償ノ關係ガ繰越  
サレルト云フコトニ相成リマス、此ノ豫算  
ハ現地ノ物價ノ狀況ト云フモノニモ相當ノ  
變化ガ參リマスノデ、九千萬圓ヲ見込ミマ  
シテ、今後ノ事態ニ用意スルト云フコトニ  
ナッテ居リマス、ソレカラ甚ダ恐縮デゴザイ

マシタ、營團ニ於テハ差益ト差損トヲ差引カナイデ、差益ハ差益トシテ納付シ、差損ハ差損トシテ補償ヲ受ケル、斯ウ云フコトヲ申上ダマシタ、法制上ノ建前ハサウナッテ居リマスルガ、實際上ノ手續ト致シマシテハ、資金的ニハ無論此ノ繰替使用ト云フコトガ起ツテ參リマス、營團ノ繰替使用ニ依リマシテ營團ノ金繰リニハ成ルベク支障ヲ來サナイヤウニ運用スルコトニ、關係方面ト相談ヲ致シテ居リマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 實ハ非常ニ長イ名前ニナッテ居リマスルガ、從來ノ特別會計法ト云フモノハ、大體ニ於キマシテ經理ノ關係デ、單行法デ特別會計法ト云フモノヲ出シマシテ、其ノ中ニハ實體ヲ入レマセヌデ會計ノ規定ノミヲ立法スルト云フノガ原則ニナッテ居リマス、處ガ只今ノ法律案ハ御覽ノ如ク、第一章ニ於キマシテハ、從來特別會計法ニゴザイマセヌ實體的ノ、或ハ差益金ハ何デアル、差損金ハ何デアルト云フコトガズット書イテゴザイマスシ、尙又稅金ノ關係、検査ノ關係サウ云フモノガ此處ニ附隨シテゴザイマス、法制局ニ於キマスル起案ノ手續上一ツノ法律ニ致シマシタゾデ、第一章ト第二章ニ分ケマシテ、而モ名前ハ「特別會計設置等」ト云フ風ニ非常ニ混ミ入ッタ名前ニ相成タ次第ゴザイマス

○大橋八郎君 先程ノ數字ノ御話ノ中デ、歲出ノ中特ニ價格差損補償金ダケトシテハ幾ラニナルノデスカ

○政府委員(原口武夫君) 是ハ實ハドウ云  
フ地域ニ付テ、又ドウ云フ物資ニ付キマシ  
テ、價格上ノ差損益デ致シマスルカ、爲替  
ノ操作デ致シマスルカ、是ハ結果ハ同ジコ  
トニ相成リマスルガ、又此ノ中ドノ分ヲ價  
格差益、ドノ分ヲ爲替差益ト云フコトヲ決  
メテ居リマセヌガ、其ノ豫算ノ積算ト致シ  
マシテハ、是ハ何レニ致シマシテモ國庫ニ  
及ス關係ハ全ク同ジ關係ニナリマスノデ、  
個々ノ場合ノ實情ニ合ツタヤウニ、實際物ガ  
圓滑ニ動キマスヤウニ、此ノ双方ノ調整措  
置ヲ講ジタイ、斯ウ云フ建前デ豫算ハ出來  
テ居リマス

シテ宜シイノテアリマスカ、假ニサウナラバ、例ヘバ中支那、北支那ニ對スル場合ト云フノハ、其ノ現狀ノ儘デ爲替差益トカ、價格差益ト云フヤウナニツノ角度カラ考へ得ル場合ガアリ得ルノデゴザイマスカ、其ノ點ヘドウ云フニ……

○政府委員(原口武夫君) 御承知ノ通り從來中支那ニ於キマシテ、商品別ノ輸入ノ「レート」ヲ用ヒテ居リマシタ、是ハ千差萬別ニナッテ居リマス、左様ナ場合ニ於キマシテモ、今日ノ軍票ト儲備券ノ十八圓ト云フモノハ一向ニ變ツテ居リマセヌ、サウ致シマスルト、爲替銀行ニ對シテ極ク通俗ニ申シマスルト、今ノ商品別ノ「レート」ガ假ニ十五圓ト致シマスト、左様ナ場合ニ於キマシテハ爲替銀行トシマシテハ、十八圓ノ「コスト」ノ掛ツテ居ルモノヲ十五圓デ客ニ賣ルト云フコトニナリマス、ソコニ三圓ノ損ガ出テ參リマス、其ノ損ハ是モ前々議會ニ御協賛ヲ得マシテ、外國爲替損失補償制度ト云フモノヲ今日實行致シテ居リマス、ソレニ依リマシテ國庫ニ於テ損失ヲ負擔スルト云フコトニ相成リマスカラ、以前ノヤウニ爲替銀行ガ賣買ノ危険ヲ自分で背負ヒマシテ、ソコニ色々ノ「レート」ガ出テ參リマスルト、或ハ仰セノ如ク公定爲替相場ト申シマスルモノト、實際ノ適用相場ト云フモノト、色々出ルト云フ御疑問ガ生ジマス餘地ガゴザイマスルガ、今日ニ於キマシテハ左様ナ場合ニ於キマシテハ、直接輸出入業者ニ補償ヲ致シマスルカ、或ハ爲替銀行ニ補償ヲ致シマスルカ、何レカノ方法ニ依リマシテ全部爲替ノ危險ト云フモノハ、政府ニ集中サレルコトニナッテ居リマス、私共ト致シマシテハ、中支ニ於テ從來實行シテ參リマシタ特別ノ「レー

云フモノトハ、何等其ノ間ニ差障リガ起ツテ  
居ラスト云フ風ニ了解致シテ居リマス  
ニ對シテ日本ノ圓ガ十八圓ト云フノデスカ  
○男爵安場保健君 チョット幼稚ナ質問デ  
スガ、今御話ノ銀ノ十八圓ト云フノハ、純銀  
銀行券デゴザイマス

○政府委員(原口武夫君) 軍票ト儲備券ガ  
十八圓、銀デハゴザイマセヌ、軍票ト儲備  
銀行券デゴザイマス

○男爵向山均君 チヨット速記ヲ止メテ戴  
キタイ

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 速記ヲ始メテ  
午後二時四十六分速記中止

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 速記ヲ始メテ  
午後三時三十一分速記開始

○政府委員(山口喬君) 只今重要物資管理營團へ自分でノ倉庫へ持ッテ居リマセヌ、一般ノ營業倉庫ヲ使ッテ居リマス、ソレカラ尙重要物資管理營團ノ中ノ、營團法ノ中ニアリマス、ソレカラ尙重スルヤウニ、一般ノサウ云フ生産者、販賣者等ニ保管ヲ請求スルコトガ出來ルノデアリマス、之ニ應ジナイ場合ニハ罰則ガアルト云フ規定ガアリマスノデ、サウ云フ風ニ必要ナ場合ニハソコ迄擴ゲテ行ケル仕組ニナッテ居ル次第アリマス、ソレカラ交易營團ガ出來マシテカランノ検査ノ關係デアリマスガ、是ハ現在色々々ナ機構ニ依リマシテ検査ガ行ハレテ居ルノデアリマシテ、其ノ中デ營團ニ接收サレマス場合ニ、調整機關ガ検査機能ヲ持ッテ居ルモノガアルノデアリマス、斯ウ云フモノニ付キマシテハ、調整機關ノ持ッテ居リマスル調整機能ト云フモノガ、營團ガ活動シマスル以上、不必要ニナルト申シマスカ、營團ノ方デヤルコトニナルノデアリマスガ、他ノ機能ハ從前通り出來レバ其ノ形ニ於テヤツテ行シテモ差支ナイ譯デアリマシテ、ソレ等ハ個々ノ經理ノ關係等モアリマスノデ、個々ノ其ノ検査機能、調整機能、其ノ他ノ機能ヲ持ッテ居リマス、サウ云フ個々ノ調整機關ノ調整機能ヲ接収スル場合ノ問題トシテ、ソレドヘ考ヘテ行キタイト思ヒマス  
○白根竹介君 後段ノ點ニ付キマシテハ餘程能ク御考ヲ願ヒタイト思フノデスガ、アリマスカラ、ドウシテモ物ニ對スル責任觀念ガ薄クナルノデアリマスカラシテ、大事ナ物ヲ賣フ場合ニ騙サレタリ、或ハ賣ル離レタ營團ガ物ヲ買ツタリ賣ツタリスルノデ

タリスルコトガ、是カラ生ジヤシナイカト  
云フ風ニ虞レラレマス、其ノ點ハドウカ御  
注意ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラモウ  
一つ重要物資管理營團、現在ノ重要物資管  
理營團デ例ヘ、バ醫藥品デアルトカ、化學製  
品デアルトカ云フモノヲ買上ゲテ保管スル  
場合ニハ、例ヘバ「アスピリン」ヲ何貰目買  
フト云フヤウナコトハ、何ヲ目途トシテ御  
買ヒニナルノデアリマスカ、ドノ位買ッタラ  
宜イダラウカト云フ標準ハ……

○政府委員(山口喬君) 重要物資管理營團  
ガ買上ゲマスルノハ、大體商工省ノ方デ色  
色ノ事情ヲ見マシテ計畫ヲ立て、ソレニ  
マア基イテ買上ゲル譯デアリマス、ソコ  
デサウ云フ假ニ醫藥品ト云フヤウナモノハ  
特殊ノ場合ヲ豫想致シマシテ、斯ウ云フ品  
物ヲ是ダケノ分量ト云フ風ナコトノ、一應  
計畫ガ作ラレル譯デアリマス、基準ト申シ  
マスカ、サウ云フモノノ存在、在リ方ヲ、  
狀況ヲ調査致シマシテ、サウシテソレバ  
ノ其ノ物ニ依リマシテ販賣者ナラ販賣者  
或ハ生産者ナラ生産者ト云フヤウナ者ノ持ッ  
テ居リマスル物ノ中ヨリ、マア分量ニモ依  
リマスガ、ソレバ必要程度分散的ニ買集  
メル、分散的ニ買上ヲスル、斯ウ云フ風ニ  
ナツテ居リマス

○白根竹介君 特ニ此ノ醫藥品ノ如キハ、  
買上ゲル程度若シクハ方法ニ依ツテハ隨分  
國民生活ヲ脅スコトガ多クハナイカト思ヒ  
マス、現ニ或種ノ榮養劑ノ如キハ殆ド市場  
ニナシ、製造家ハ相當出シテ居ル積リデア  
ルケレドモ、何處ヤラヘ行シテ居ルト云フヤ  
ウナコトガアリマスノデ、ドレダケノ數量  
ヲドレダケノ期間物資營團ハ管理シテ居  
ルカ、管理スルカト云フヤウナコトハ餘程

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ今日  
ハ此ノ程度ニ止メテ置キマシテ、散會致シ  
マス、月曜日ノ午前十時カラ開會致シマス  
思ヒマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ今日  
モウ少シ具體的ニ、今デナクトモ宜シウゴ  
ザイマスカラ御調べ願ッテ御話シ願ヒタイト  
大キイ題題デヤナイカト思ヒマス、實行上  
ノ題題デアリマスケレドモ、過去ノ現況ヲ  
モウ少シ具體的ニ、今デナクトモ宜シウゴ  
ザイマスカラ御調べ願ッテ御話シ願ヒタイト  
思ヒマス

出席者左ノ如シ

委員長	伯爵兒玉秀雄君
副委員長	男爵安場 保健君
委員	公爵桂 廣太郎君 侯爵蜂須賀正氏君 子爵伊東二郎丸君 男爵向山 均君 男爵井上 建部 白根 遷吾君 磯野 清純君 倉知 竹介君 大橋 八郎君 吉野 信次君 出光 佐三君 松岡 潤吉君 秋田 三一君 子爵阪谷 希一君 左近司政三君 大藏次官 谷口 恒二君 大藏省外資局長 原口 武夫君 商工省企業局長 豊田 雅孝君 商工省交易局長 山口 喬君 說明員 小笠 公韶君 商工書記官

午後三時三十九分散會

昭和十八年二月二十二日印刷

昭和十八年二月二十三日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局